



「震度7」からの 飛翔

＝ 阪神・淡路大震災発生から本格復興までの道程 ＝

◆
兵庫県住宅供給公社の実務記録
平成7年1月17日～3月31日(74日間)



兵庫県住宅供給公社

はじめに

恵まれた自然と大地、長い歴史を刻んできた街並み、人と人との温かみ溢れる我が心の故郷が、平成7年1月17日午前5時46分、まさに一瞬の予期せぬ兵庫県南部を襲った激震のため、阪神地域、そして北淡路地域を破壊し、5千5百余名の尊い生命を奪うとともに、人々の汗と英知で培ってきた街景観を損壊し、未曾有の甚大な被害をもたらしました。

改めて、この大震災により犠牲となられた御霊に哀悼の意を表しますとともに、被害を受けられました被災者の皆様方に対しまして、心からお見舞いを申し上げる次第であります。

今回の大震災は、都市機能が高度に集中した近代的都市圏を襲った、かつて経験したことのない都市直下型激震であり、建物の損壊だけでなく、高速道路の高架橋の倒壊、都市・交通基盤並びに電気、ガス、水道等のライフラインの断絶と関東大震災以来の大惨事となりました。

非常に厳しい状況下で、お互いに助け合い、高齢者や障害者などを思いやりながら、不自由な生活を支えられた被災者の沉着冷静な行動と、各地からのボランティアグループ並びに全国の皆様方の温かいご支援が、私たちにとりまして、今後の復旧・復興への厳しい道程を、夢と希望を抱き精一杯頑張っていくための力強い礎となりましたことを、ここに重ねて深謝申し上げます。

震災により失われた大量の住宅ストックを早期に回復し、災害に強く、かつ高齢者などにやさしく、安全で快適な住まいづくりを進め、21世紀につながる創造的な住宅市街地を復興するため、県において策定された「ひょうご住宅復興3カ年計画」に基づき、全力で業務に努めることが、当公社に与えられた使命であることを、再認識し、永年培ってきた人的資源やノウハウを駆使し、こころ豊かな次世代社会を築き、これを後世へ引き継ぐにたる住環境・安全性とコミュニケーションに満ち溢れた街づくりに全役職員一丸となって、その使命を果たしてまいりたいと決意を新たにしております。

是非とも、関係機関及び関係者各位におかれましては、今後より一層のご指導とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

この資料は、この度の震災に際しまして、地震発生当日より3月末日迄に渡り、当公社住宅等の被害状況とその対応を中心に、当公社が収集した情報、資料等に関係各位のご協力を得てまとめさせて頂いたものです。ご高覧いただければ幸いです。

なお、初めてのケースとして、(社)全国住宅供給公社等連合会のうち9公社から派遣していただいた支援職員の方々を含めた、当公社の4月以降の復旧業務の記録につきましても、まとまり次第、ご案内申し上げます。

最後となりましたが、支援職員の派遣を決定していただいた全国の公社の皆様方に改めて、御礼申し上げます。

平成7年11月

兵庫県住宅供給公社

§ I. 混乱の中での情報収集と緊急体制作り

(平成7年1月17日から1月31日の実務記録)

	P
・ H. 7. 1. 17 (火) ……………	1
・ H. 7. 1. 18 (水)、19 (木) ………	2
・ H. 7. 1. 20 (金) ……………	3
・ H. 7. 1. 21 (土)、22 (日) ………	4
・ H. 7. 1. 23 (月) ……………	5
・ H. 7. 1. 24 (火) ……………	6
・ H. 7. 1. 25 (水) ……………	7
・ H. 7. 1. 26 (木) ……………	8
・ H. 7. 1. 27 (金) ……………	9
・ H. 7. 1. 28 (土)、29 (日) ………	10
・ H. 7. 1. 30 (月) ……………	11
・ H. 7. 1. 31 (火) ……………	12

§ II. 被災状況把握に基づく方針決定と応急復旧工事始動

(平成7年2月1日から2月28日の実務記録)

	P
・ H. 7. 2. 1 (水) ……………	13
・ H. 7. 2. 2 (木) ……………	14
・ H. 7. 2. 3 (金) ……………	15
・ H. 7. 2. 4 (土)、5 (日) ………	16
・ H. 7. 2. 6 (月) ……………	17
・ H. 7. 2. 7 (火) ……………	18
・ H. 7. 2. 8 (水) ……………	19
・ H. 7. 2. 9 (木) ……………	20
・ H. 7. 2. 10 (金)～12 (日) ………	21
・ H. 7. 2. 13 (月) ……………	22
・ H. 7. 2. 14 (火) ……………	23
・ H. 7. 2. 15 (水) ……………	24
・ H. 7. 2. 16 (木) ……………	25
・ H. 7. 2. 17 (金)、18 (土) ………	26
・ H. 7. 2. 19 (日)、20 (月) ………	27
・ H. 7. 2. 21 (火) ……………	28
・ H. 7. 2. 22 (水) ……………	29
・ H. 7. 2. 23 (木)～26 (日) ………	30
・ H. 7. 2. 27 (月)、28 (火) ………	31
・ 「液状化」を取り上げた新聞記事 ……	32

§ III. 派遣職員支援を含む新年度の体制固めと団地説明会の実施

(平成7年3月1日から3月31日の実務記録)

	P
・ H. 7. 3. 1 (水)、2 (木) ………	33
・ H. 7. 3. 3 (金)～5 (日) ………	34
・ H. 7. 3. 6 (月)、7 (火) ………	35
・ H. 7. 3. 8 (水) ……………	36
・ H. 7. 3. 9 (木)～11 (土) ………	37
・ H. 7. 3. 12 (日)～14 (火) ………	38
・ H. 7. 3. 15 (水) ……………	39
・ H. 7. 3. 16 (木)～21 (火) ………	40
・ H. 7. 3. 22 (水)～28 (火) ………	41
・ H. 7. 3. 29 (水)～31 (金) ………	42

§ IV. 被災状況写真集

	P
・ 一般賃貸住宅等及び長期分譲住宅の ……	43～65
代表的な被災状況写真	
・ 芦屋浜シーサイドタウンの被災状況写真 ……	66～80

§ V. 参考資料

	P
・ 一般賃貸住宅等の団地別被災概要一覧 ……	81～83
・ 長期分譲住宅の団地別被災概要一覧 ……	84、85
・ 平成6年度の公社の組織機構 ……………	86
・ 公社の災害対策緊急執行体制 ……………	87
・ 兵庫県内の主な余震状況 ……………	88
(平成7年1月17日～平成7年3月31日)	
・ 兵庫県内有感地震一覧<神戸海洋気象台> ……	89～100
(平成7年1月 3日～平成7年3月31日)	

§ I. 混乱の中での情報収集と緊急体制作り

——平成7年1月17日から1月31日の実務記録——



阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日 ～ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.17 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・午前5時46分 阪神・淡路大地震発生。 (同日、神戸で震度4が3回、震度3が7回の余震) ・公社災害対策執行体制の設置準備。 (職員家族の安否及び被災状況把握。 公社職員の緊急動員組織及び連絡網体制。) ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 ((賃貸) - 第2甲子園、西宮東町A・B、浜甲子園(1)・(2)) (長分) - 甲子園南) ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 (明舞地区内の全公社団地、芦屋浜高層公社賃貸住宅) ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 (明舞(8)～(12) ----- 給排水管破損 明舞北センター ----- 給排水管・ガス管破損)



<長分>江戸町・東町ビル

神戸市、SRC造 8F
1F～3F: 20 事務所、4F～8F: 住宅83戸

2～3階(事務所部分)の圧壊により、
解体・除却対象建物

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.18 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震4回。 ・公社の災害対策執行本部として「公社災害対策会議」を設置。 〔 職員、家族の安否、及び被災状況の確認。 公社所有物件及び管理物件の被災状況、対策の要否の確認。 〕 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔 (賃貸) - 明舞センタービル、武庫之荘(1)、伊丹鴻池(2)(4)(6)、伊丹(1)～(5) 〕 〔 (長分) - 武庫之荘西(1)(2)、江戸町・東町ビル 〕 ・公社保有用地の現地被災調査を実施。 〔 五色鮎郷(淡路島) 〕
H7. 1.19 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回。 ・第2回「公社災害対策会議」の主な議題。 〔 職員、家族の安否及び被災状況の確認。 公社所有物件及び管理物件の被災状況、対策の要否の確認。 被害状況の報告作業方法の指示。 災害情報の報告様式の指定。 〕 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔 (賃貸) - 芦屋浜高層、上湊川高層 〕 〔 (長分) - 上甲子園、明舞(1)～(16)、明舞北センタービル 〕 ・芦屋浜高層住区災害対策合同会議の早期開催に向けて関係者に参集連絡。 ・ユニバール宝塚(短分、優良再開発)住宅の現地被災調査を実施。＜建設業者＞ ・県から被災者受入住宅として公社一般賃貸住宅の空家状況報告の提出を要請。 ・引渡し直前の住宅購入者から住戸内被災補修の要請。
H7. 1.19 (木) } H7. 1.26 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔 (長分) - 明舞(6)、(12)～(15) 〕



写真(3)

＜賃貸＞日の出(1)～(3)住宅

神戸市、RC造 5F、66戸
1、2階事務所及び倉庫

1階部分圧壊、2回廊下部分脱落により、解体・除去対象建物。

阪神・淡路大震災にかかると住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.20 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回。 ・第3回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・職員、家族の安否及び被災状況の確認。 ・災害対策会議の定例開催、進め方を決定。 ・当面の職員勤務体制を決定。 ・芦屋浜高層住区緊急災害対策合同会議を開催<午前>。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム、(株)竹中工務店、(株)エネルギーサービス) <ul style="list-style-type: none"> ・高層住棟の被災状況緊急調査結果の概要報告。 ・破断した鉄骨の緊急補修工事の実施方法等について。 ・芦屋浜高層住宅の構造耐震性能について。 ・高層住宅の居住者の避難状況報告。 ・高層住宅住民の避難の必要性について。 ・芦屋市災害対策本部から芦屋浜高層住区四者連絡協議会に「芦屋浜高層住棟の被害状況調査結果」の報告を要請。 ・芦屋浜高層住区緊急災害対策合同会議を開催<午後>。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム、分譲管理組合代表者、(株)竹中工務店) <ul style="list-style-type: none"> ・高層住棟の被災状況緊急調査結果の概要報告。 ・芦屋市災害対策本部への「芦屋浜高層住棟の被害状況概要報告」の内容について。 ・高層住宅居住者への対応を住棟所有者別とすることについて。 ・芦屋市災害対策本部に「芦屋浜高層住棟の被害状況目視調査結果」を報告。 (芦屋浜高層住区四者連絡協議会として) <ul style="list-style-type: none"> ・全体傾斜、全体変形している住棟は、目視調査では見当たらない。 ・柱・梁等の部材が破断しているヶ所がある。 ・補修することは可能。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> (賃貸) - 芦屋浜高層、明舞松ヶ丘ショップ、三田F・T駅ビル (長分) - 尼崎杭瀬(1)～(9)、東園田、御園、甲東園、宝松苑、東仁川、甲子園南明舞(16)、朝霧ショップ、本山田中 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 [深江見附、上高丸、高丸 …… 電波障害防除施設の損壊] ・(短分)三田F・T(22)団地<未契約住戸>の現地被災状況調査を実施。 ・建設工事中建物(伊丹宮の前)の現地被災状況調査を実施。 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 [伊丹鴻池(2)(4)(6) …… 高置水槽1基損壊] ・県営住宅の各自治会に「給排水等設備の応急復旧の進め方」を通知。 ・県企画部が「震災復興にかかると公社の意見書」の報告提出期限を指示。 ・未契約住宅(三田C・T)の被災状況調査及び応急措置(シート養生)を実施。 ・被災住民から分譲住宅の購入の問い合わせ。 ・引き渡し直前住宅の契約者(被災者)から最終譲渡代金の延納要望。 ・分譲済み住宅(神戸R・P鹿の子台)の購入者から震災応急復旧工事の工事にかかる業者の工事請求額について苦情。 ・分譲済み住宅(三田F・T(28)団地)の管理組合から震災復旧工事業者の斡旋を要請。 ・分譲済み住宅(三木青山)の購入者が現地被災調査実施業者の斡旋を依頼。 ・朝日新聞が「芦屋浜高層住宅の被災」について、現地管理事務所で取材を要請。

(注)三田F・Tは「神戸三田フラワータウン」を、三田C・Tは「神戸三田カルチャータウン」を、三田R・Pは「神戸三田リサーチパーク」を示す。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日 ～ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.21 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 (賃貸) - 日の出(1)～(3)、篠原(1)、明舞北、神陵台特別、伊川谷(1)～(3)、川西松ヶ丘(1)(2)、伊丹鴻池(2)(4)(6)、明舞北、住吉宮の前、本山神岡西舞子住宅、住吉(1)(2)、宝塚安倉(3)～(5)、宝梅園(1)(2)、御影(A)(B)明舞松ヶ丘ショップ (長分) - 西大島、明舞(3)、舞子片山、平尾(2) ・(再開発参加住宅)ラポルテ東館・北館の現地被災調査を実施。 ・再開発施工済み団地(プレノ長田)の現地被災状況調査を実施。 ・分譲済み入居者より契約書(紛失)の再発行依頼。 ・分譲済み住宅(三田C・T及び三田R・P鹿の子台)の購入者が、震災復旧工事の施工業者の斡旋を依頼。 ・分譲済み住宅(三田C・T)の購入者が、屋根瓦の修理業者の紹介及び連絡を要請。
H7. 1.22 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社賃貸住宅<阪神東部地区>の団地別被災状況、被害ランク及び概算被災額を集約。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 (賃貸) - 東垂水(1)～(3)、東垂水南(1)～(4)、伊川谷(1)～(3)白川台、西宮田近野(3)、伊丹池尻、住吉台、垂水(1)、王居殿 (長分) - 明舞(8)～(15)、矢元台ショップ ・公社保有用地の現地被災調査を実施。 [有馬峠堂、三田F・T、藤原台、鹿子台] ・三田F・T内の管理組合が震災復旧工事及び検査等の実施を要請。 ・未契約住宅のあるマンション管理組合(ディアコルモ武庫が丘)と震災復旧について協議。(第1回) ・被災住民が未契約住宅(ラヴィーダ西宮)の住宅公開を要請。



写真(5)

<長分>甲東園住宅
西宮市、RC造 5F、42戸、1階店舗

1階店舗部分が圧壊し、駅方向に全体傾斜、解体・除却対象建物。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
	<ul style="list-style-type: none"> ・(午前零時33分)北淡町で震度「4」、神戸で震度「2」の余震。 ・(午前6時2分)北淡町、神戸で震度「3」の余震。 ・第4回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社住宅及び県営住宅の団地別避難状況について。 ・公社技術系職員の動員体制の準備方指示。 ・公社分譲住宅(未契約分)の仮住居提供の可否、条件の検討指示。 ・公社館内の大会議の県使用(長期間)を了承。 ・バイク10台の調達指示。 ・緊急対応方針の確認。 ・団地補修指定業者への調査、補修工事の実施依頼を了承。 尚、団地補修指定業者で対応出来ない時は、他の業者に依頼する。 ・被災の大きい建物の除却・補修等の工事は、その建物の施工業者に依頼すること。 ・被災度区分判定等調査の実施を、建築士会又は建築事務所協会に応援依頼の打診をする。 ・被災程度の未確認団地(10団地)の調査を、早急に実施する。 ・(社)全国住宅供給公社連合会、他府県住宅供給公社への応援依頼は、調整後、順次行う。
<p>H7. 1.23 (月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> (賃貸) — 城の宮(1)～(3)、播磨本荘、姫路岡町、姫路青山(1)～(3)、姫路市川 芦屋小槌、芦屋春日、明舞中央歩道橋、魚崎新堀、青木 (長分) — 上甲子園 ・再開発施工済み団地(ユニバール宝塚)の現地被災状況調査を実施。 ・公社の被災状況等報告書を作成し、県に報告。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社住宅の被災状況及び概算被災総額。 ・兵庫県等への要望。 ・住宅金融公庫への要望。 ・その他(被災者向仮設住宅建設の候補用地等)。 ・明舞団地の設備インフラ被災及び復旧状況一覧表を作成。 ・芦屋浜高層公社賃貸住宅の入居者へ「避難の必要なし」と住棟に掲示。 ・建設省住宅局が各住宅公社へ、被災者向住宅用賃貸住宅提供にかかる入居取扱いに関する協力要請を通知。 ・住宅金融公庫大阪支所から資金交付にかかる文書通知。 ・分譲済み住宅(三田R・P鹿の子台)の購入者から、公社の「屋根瓦の仕様」について問い合わせ。 ・震災直前の引渡し済み住宅(三田F・T)の購入者が、火災保険証について問い合わせ。 ・神戸大学工学部「塩崎助教授」が「芦屋浜高層住宅が、余震で倒壊の恐れがあり、住民は即刻避難すべき」との談話を毎日新聞で掲載。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 1.24 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回「公社災害対策会議」の主な議題。 (<ul style="list-style-type: none"> ・公社災害対策執行体制の決定。 ・公社住宅、県営住宅の建物危険度状況の報告。) ・公社技術職員の緊急対応実施体制として「公社復旧技術検討会議」(第1回)を設置。 (<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策執行ルート(技術部門)を確認。 ・公社住宅の団地別被災状況把握。 ・建築物等の安全性を判断する調査方法。 ・ライフライン等の応急復旧工事の早期実施。 ・震災関係の参考技術資料の収集。) ・県都市政策課に回答。 (<ul style="list-style-type: none"> ・公社として県に協力できる事項について。 ・公社から県に対する要望事項について。) ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 (<ul style="list-style-type: none"> (賃貸) — 伊丹池尻、明舞センタービル、明石鷹匠 (長分) — 尼崎杭瀬(3)、明舞第2センタービル、江戸町・東町ビル) ・(再開発参加住宅)ラ・ヴィーダ西宮の現地被災調査を実施。 ・(特定優良賃貸住宅)小寺マンションの現地被災調査を実施。 ・(特定優良賃貸住宅)西村マンションの現地被災調査を実施。 ・公社保有用地の現地被災調査を実施。 〔小束山、赤羽、上高丸、明石大窪、芦屋浜、武庫元町、JR西明石〕 ・公社賃貸住宅のライフライン(電気・水道・ガス)の復旧状況一覧表を作成。 ・被災者向公社賃貸空家住宅の電気・水道・ガス設備にかかる供給状況一覧表を作成。 ・災害対策調査用として公社賃貸住宅概要一覧表を作成。 (<ul style="list-style-type: none"> ・空家団地、戸数。 ・空家住宅の号室及び退去後補修状況。 ・団地位置図、団地所在地、交通期間、見取り図。) ・芦屋浜S・Tの宅地購入者が、現地被災調査の実施を要請(激増)。 ・尼崎市から被災者用仮設住宅建設用地として、公社所有地の尼崎今福用地の提供の可否について照会。 ・県都市政策課に被災者用仮設住宅建設候補地(公社所有地)を回答。 ・住宅金融公庫の災害復興住宅資金貸付要綱(貸付条件等)を確認。 ・大阪府住宅供給公社から他府県公社の職員の応援時の「交通手段、宿泊、食事等」に関する問い合わせ。 ・大阪府建築士会より「応急危険度判定支援体制」に関する資料送付。 ・被災状況等現地調査用にミニバイク10台購入。 ・毎日新聞より一部崩壊した「芦屋くすのき住宅(短分)の建設当時の内容等」について取材。 ・松陰女学院短大「竹山助教授」及び京都大学「三村教授」らが、「芦屋浜高層住宅が、余震で倒壊の恐れあり」との談話を神戸新聞で掲載。

(注) 芦屋浜S・Tは「芦屋浜シーサイドタウン」を示す。

阪神・淡路大震災にかかると住宅会社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日 ~ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.25 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回。 ・第6回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社災害対策執行体制を一部修正。 ・県営住宅の被害状況報告。 ・被災者に対する県営住宅の提供方法の検討。 ・「公社復旧技術検討会議」(第2回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社技術系職員の団地別担当者を決定。(緊急度の高いものから) ・公社住宅の団地別被災概要を作成。 ・被災度区分判定調査の実施依頼予定者を作成。 ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第1回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、㈱アステム) <ul style="list-style-type: none"> ・給水、電気等の設備施設の被災状況について。 ・駐車場等屋外附帯施設の被災状況について。 ・緊急復旧工事の実施について。 ・緊急復旧工事の業者選定について。 ・被災状況調査にかかる協力業者選定について。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 (賃貸) — 日の出(1)~(3)、魚崎新堀、住吉台 (長分) — 明舞(13)(15)、明舞(14) ・公社保有用地の現地被災調査を実施。 (伊丹中野、尼崎今福、宝塚山本西、龍野芦原、播磨テクノ) ・(長分)甲東園住宅(倒壊)の処理方針について阪急電鉄と協議。 ・県新都市建設課から「三田F・T内の公社未契約分譲住宅戸数の状況」の報告を要請。 ・県都市政策課と「公社から県に対する要望事項」について協議。 ・県都市政策課に全壊及び半壊した公社住宅の被害状況及び被災額の資料を提出。 ・公社の災害対策用賃貸住宅の提供条件等について県都市政策課と協議。 ・公社賃貸住宅の空室情報を修正。 ・建設省民間住宅課から「公社の賃貸住宅・修繕引当金」について照会。 ・建設省民間住宅課に「公社の賃貸住宅・修繕引当金」について報告。 ・住宅金融公庫(公共住宅課)から「購入資金融資要求」に関する回答。 ・分譲済み住宅(グリーンハイツ清水が丘)の転売予定者が、「建物の安全性に関する証明書」を公社に発行を要請。 ・住宅金融公庫副総裁が神戸市を視察。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
<p>H7. 1. 26 (木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・除却対象建物（公社賃貸、長分）の入居者の仮住居・荷物置場の確保について。 ・県営住宅関係対応マニュアルの紹介。 ・短期分譲住宅購入者への対応マニュアルの作成を指示。 ・携帯電話（15台）購入準備。 ・県都市政策課に平成6年度補正を要求。 <ul style="list-style-type: none"> ・全壊及び半壊住宅の解体・除却費の補助金及び無利子貸付。 ・賃貸住宅の建設にかかる補助金を除く所要額の低利貸付（1～2%程度）。 ・賃貸住宅の家賃の激変緩和補助。 ・県都市政策課に要望。 <ul style="list-style-type: none"> ・被災した公社住宅（事務所・店舗を含む）にかかる復旧費の補助。 ・倒壊した公社住宅等の解体・除却費と新設建設費の無利子貸付、又は低利貸付。 ・被災した公社賃貸住宅の建替住宅に関する全戸特別賃貸住宅制度の導入。 ・被災により解体・除却対象公社賃貸住宅の代物弁済契約内容の早期決定。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> （賃貸）－ 本山神岡、御影(A)(B)、芦屋春日、住吉(2) （長分）－ 明舞(6)(12)(15)、甲東園 ・建物被災度区分判定調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> （明舞(12)、(15)、(16)、芦屋春日、東垂水(1)～(3)） ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 <ul style="list-style-type: none"> （明舞(14) ----- 給水管破損） ・公社保有用地の現地被災状況調査。 <ul style="list-style-type: none"> （三木青山、西脇郷瀬、社三国） ・震災に伴う対応マニュアルを作成。 <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅の斡旋。 ・仮設住宅の申込み。 ・民間住宅の提供（ボランティア）受付窓口。 ・神戸市住宅供給公社と「住宅金融公庫への要望事項」について協議。 ・住宅都市整備公団が芦屋浜高層公団賃貸住宅の居住者へ「震度5程度の余震に耐える」と団地内に掲示。 ・被災住民に対する総合住宅相談所の開設の記者発表。（県建築指導課） ・被災者用公営住宅等斡旋支援センターが設置される。 ・公社災害復旧担当者に携帯電話を15台配置。 ・NHKより「公社が新規購入した災害対策用のバイク台数」について取材。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 1. 27 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社災害対策執行体制（全公社職員）の確定。 ・公社住宅（賃貸・長分）の団地別被災状況報告。 ・公社住宅（賃貸・長分）の団地別ライフライン状況報告。 ・公社住宅（賃貸・長分）の団地別担当者一覧表。 ・明舞団地中央歩道橋の被災状況及び応急復旧対策の報告。 ・倒壊建物（公社住宅）の除却・解体にかかる居住者の同意書の回収指示。 ・公社住宅の震災復旧の早期着手の方針決定。 ・避難所緊急パトロール要員の職員派遣を決定。 ・総合住宅相談所への職員派遣を決定。 ・平成6年度事業にかかる団地別作業状況報告。 ・今後の勤務体制について。 ・「公社復旧技術検討会議」（第3回）での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・技術部門の災害対策執行体制を確立。 （建築班、設備班、及び土木系の3ルートに分ける） ・復旧対応方針等を確認。 （応急復旧と恒久復旧を区別した工事発注方法とする） ・(社)全国住宅供給公社等連合会に報告。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社の業務執行体制について。 ・公社管理住宅等の被災状況について。 ・他都道府県への支援要望事項について。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔（長分）— 明舞(13)(15)、明舞(14) 〕 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔明舞（6）…………… 給排水管破損〕 ・公社保有用地の現地被災調査を実施。 〔加古川横蔵寺、加西尾崎、和田山〕 ・明舞団地の中央歩道橋損壊にかかる緊急復旧方法等について関係者と協議。 〔垂水土木、垂水警察、バス会社、住宅公社〕 ・他府県住宅供給公社の賃貸住宅の空家情報調査結果を集約。 ・災害対策用賃貸住宅にかかる公社賃貸空家住宅の提供について、県都市政策課と協議。 ・仲町第1住宅（長分償還済み住宅）の土地・建物所有者から被災者用借り上げ住宅として23戸提供の申し入れ。 ・団地別家賃減免・減額の判定一覧表を作成。 ・被災者用公営住宅等斡旋支援センターの業務開始。（公社職員を派遣） ・神戸市災害対策本部が「被災者用一時使用住宅の入居者選考方法」を決定。 ・(財)日本建築総合試験所及び KUS建築設計事務所が明舞団地の県営住宅の現地被災調査を実施。 ・産経新聞が「芦屋浜高層住棟の支柱鉄骨破断」の記事を掲載。 ・東京新聞特別報道部が「芦屋浜高層住宅の被災」について現地管理事務所で取材。 ・建設業界新聞「建通新聞社」より公社住宅の被災状況について取材。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 1.27 (金) } H7. 1.28 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞(13)、(14)、(15)、明舞(13)、(15)給水塔〕
H7. 1.27 (金) } H7. 1.29 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・明舞団地の中央歩道橋(公社管理工作物)の落橋防止応急工事を実施。
H7. 1.28 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回。 ・公社住宅の避難等を要請した住棟一覧表を作成。 〔危険につき避難要請した住棟。 〔明舞(12)31号棟、明舞(13)、(15)53・57号棟、明舞(14)中階段のみ〕 ・要注意勧告した住棟(明舞(12)32号棟)。 ・危険及び避難要請を解除した住棟(明舞(6)13号棟)。〕 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔(長分) — 明舞(13)(15)給水塔 〕 ・(長分)明舞(12)31・32号棟の居住者に被災状況等の説明会を実施。 ・(長分)明舞(15)57号棟の居住者に被災状況等の説明会を実施。 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔明舞(13)(15) …………… 給水塔損傷に伴う給水応急供給、給排水管破損〕 ・公社賃貸住宅「退去後補修状況調査一覧表」を作成。 ・分譲済み住宅(赤羽G・T)の購入者が公社の震災復旧対応実施を要請。 ・分譲済み住宅(三田R・P鹿の子台)の購入者が、震災被害に対するかし担保の適用を要求。
H7. 1.29 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社住宅(賃貸住宅、長期分譲住宅)の被災状況一覧表を作成。 ・短期分譲済み住宅の団地別被災状況一覧表を作成。 ・芦屋浜高層住棟の「震災復旧工事の安全性等にかかる住民説明会」を実施。 〔県、住都公団、住宅公社、(株)アステム及び(株)竹中工務店で合同説明〕 ・崩壊建物に関するQ&Aを作成。 ・他府県等公営住宅等への一次入居状況及び入居者申込み受付状況を関係者に配布。 ・芦屋浜自治連合会が兵庫県へ要望書を提出。 〔芦屋浜高層住棟の応急危険度判定調査の実施等〕 ・芦屋浜自治連合会が芦屋市へ要望書を提出(芦屋浜関連)。 〔芦屋浜高層住区四者協議会から芦屋市への報告内容の公開、高層住棟の健全性の確認検査の実施、芦屋浜高層の住民の避難の必要性の判断等。〕 ・分譲済み住宅(赤羽G・T)の自治会長が震災復旧施工業者(複数)の施工価額等について業者指導を要請。 ・西宮市災害対策本部が「崩壊家屋等の解体・除却作業等の処理方針」を発表。

(注) 赤羽G・Tは「赤羽グリーンタウン」を示す。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.30 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回「公社災害対策会議」の主な議題。 (・崩壊建物(公社住宅)の除却・解体に向けての対応手順について。) (・公社保有用地の提供(被災者向仮設住宅用)を決定。) ・「公社復旧技術検討会議」(第4回)での主な協議事項。 (・公社住宅の被災調査結果一覧表の内容について。) (・応急工事施工業者の決定方法。) (・応急工事発注範囲。) (・賃貸住宅専用部分の復旧工事対応範囲。) (・住民対応(説明会等)について。) (・復旧工事発注に関する事務手順。) ・倒壊マンション等解体同意プロジェクトチーム発足。(5班で構成) (・崩壊建物の解体・除却対応方針を決定。 ([組織、団地別説明会の実施予定、居住者の同意書の回収等]) (・建物解体にかかる同意書及び誓約書の様式を作成。) ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 ([賃貸) — 垂水(1)]) ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 (矢元台 …… 高置水槽1基損壊) (明舞(3) …… 高置水槽2基損壊、給排水管損傷) ・県都市政策課が「被災住宅にかかる建替計画・修繕計画の年次計画」の資料を要求。 ・公社保有土地(事業用地)にかかる被災者向仮設住宅建設可能戸数を検討。 ・公社住宅入居者の震災時の団地別代表者の連絡先一覧表を作成。 ・公社分譲住宅の公庫購入資金額一覧表を作成。 ・震災復興住宅再生計画関係連絡先一覧表を公社内に配付。 ・再開発施工済み団地(ユニバーサル宝塚)の購入者が、住宅の買い戻し及び建物の点検実施を要請。 ・県防災対策本部が一部組織替え。



写真(6)

<賃貸>御影A・B住宅

神戸市、RC造、3～4F、2棟64戸

石積み擁壁の崩壊

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 1.31 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物（公社住宅）の対応状況報告。 ・公社技術検討会議（復旧技術班）からの報告。 <ul style="list-style-type: none"> ①公社災害対策復旧技術執行体制について。 ②復旧技術班の業務範囲及び事務処理フロー。 ③団地別被災状況一覧表及び担当者一覧表。 ・公社職員の通勤経路の変更届出に関する通知。 ・公社復旧（設備）技術班連絡会議（第1回）を開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・（公社住宅）設備被害・復旧状況一覧表を作成。 ・緊急1次設備復旧工事の依頼事項等を確認。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔（賃貸）— 浜甲子園(1)(2)、田近野(3)、第2甲子園、住吉宮の前、篠原（1）〕 ・（賃貸）日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅の居住者の避難先等状況調査を実施。 ・（長分）甲東園＜倒壊＞住宅の居住者の避難先等状況調査を実施。 ・民間＜倒壊＞分譲マンションの建替等について関係機関と協議。 （建設省、兵庫県、県住宅公社、神戸市住宅公社） ・県営住宅の被災建物建替対象住棟一覧表を配布。 ・建設省が「芦屋浜S・Tの被災状況調査」のため現地管理事務所に来所。 ・加西市より「加西シルバーハイツの取扱い」について照会。 ・分譲済み住宅（三田F・T富士が丘(19)）の購入者が、屋根瓦の被害が(株)〇〇建設の施工した建物（屋根瓦の落下が今回で4回目）に集中したことにより、瓦の固定方法等の現地再調査を要求。 〔H5.5.6～H5.9.6に(株)〇〇建設との協議不成立の物件〕 ・芦屋市災害対策本部が、「倒壊家屋等の解体処理費用の補助方針」に基づく受付を開始。



写真(7)

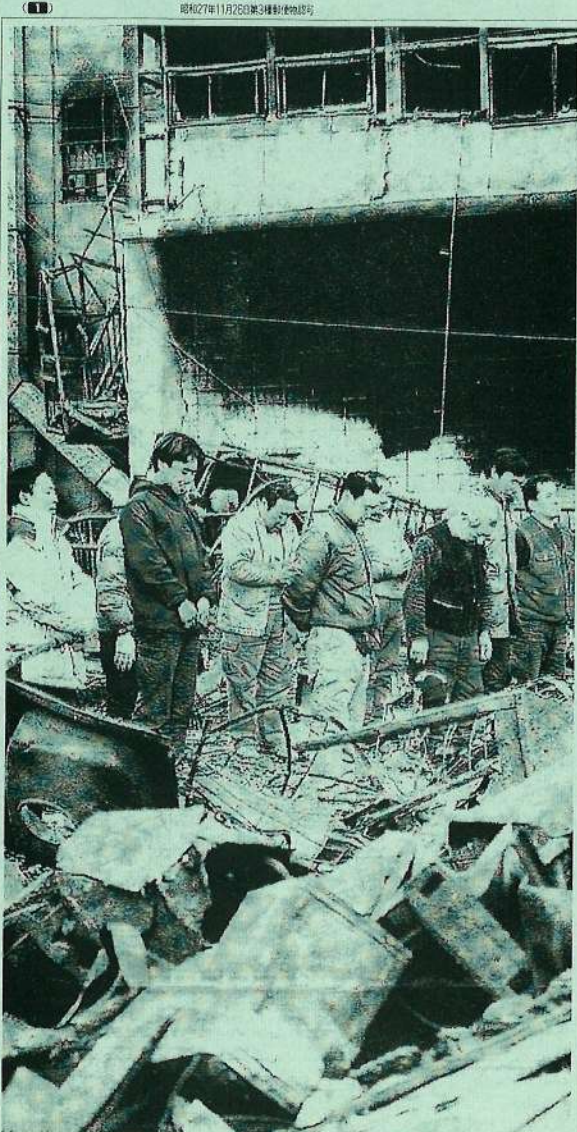
＜長分＞本山田中住宅

神戸市、RC造 4F、1棟12戸 1F店舗

1階店舗部分が完全に圧壊したために、
地上3階建の様に見える。
(解体・除却対象建物)

§ II. 被災状況把握に基づく方針決定と応急復旧工事始動

平成7年2月1日から2月28日の実務記録



ガレキとなった市場路に立ち、一斉に黙とうする
曹原市場組合の人たち（正午、神戸市長田区）

読賣新聞

THE YOMIURI SHIMBUN
EVENING EDITION (日刊) 第15171号 ©読売新聞大阪本社 1995年

2月17日 金曜日
1995年(平成7年)

快適で、ふれあい豊かな空間を考える。
共同事業システム
MORE with
東洋不動産販売関西西 東洋不動産

再生誓う

阪神大震災1か月

ガレキの街黙とう

21万人なお避難所に

「復興の鐘が鳴りだした。五千人全壊を乗り越え、命を失った十四棟は全壊を公認し、再生を誓う」と神戸大震災から一か月、被災者の「再生の誓い」が各地で聞かれるようになった。被災者らは、被災一周年を前に、被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

死者	5359	不明	2
兵庫県	181		
大阪府	5378	2	
計			



鎮魂の鐘鳴り響く中

復興の鐘が鳴りだした。五千人全壊を乗り越え、命を失った十四棟は全壊を公認し、再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

復興の法今夕に成立

復興の法が成立した。被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

弔慰金手続き 芦屋で始まる

被災者の弔慰金手続きが芦屋で始まった。被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

兵庫県対策本部 早期の緊急会議

兵庫県対策本部が早期の緊急会議を開いた。被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

よみうり寸評

被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

特別紙面

被災者の再生を誓う。被災地をめぐり、被災者の再生を誓う。

産地精米

新潟米100%

おいしいお米の標識です。

産地精米

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 1 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の第1次緊急工事実施対象範囲について。 ・公社住宅の(設備関係)団地別被災状況報告。 ・公社賃貸住宅の団地内仮設便所の設置について検討を指示。 ・平成6年度事業対象団地別執行方針を決定。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔(賃貸)一魚崎新堀、青木、上湊川高層、王居殿、明石鷹匠、伊川谷(1)～(3)〕 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔芦屋小槌、芦屋春日、住吉(1)、青木、魚崎新堀〕 ・公社土木系技術職員による屋外被災1次調査を実施。 〔(賃貸)一住吉宮の前、住吉(1)、住吉(2)、御影(A)(B) (長分)一明舞(6)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔住吉(1)、青木、魚崎新堀、芦屋小槌、芦屋春日〕 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔芦屋小槌 高置水槽1基転落 芦屋浜高層高浜・若葉 給排水、給湯、暖房の破損〕 ・甲東園<倒壊>住宅に安全管理のためのガードマンを緊急配備。 ・宅地分譲購入者(芦屋浜S・T)が、建物の安全性にかかる現地調査の実施を要請。 ・分譲済み住宅(三田R・P鹿の子台)の購入者から、震災被害に対する「かし」の適用について問い合わせ。 ・建設省が「被災マンション建替え促進について」の方針を発表。 ・東京新聞より芦屋浜高層住宅の被災について取材。 (被害状況、居住者の連絡、余震に対する安全性、補修費用の負担者)
H7. 2. 1 (水))) H7. 2. 3 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・(長分)甲東園住宅の解体・除却説明会を実施。 〔当初解体同意率：(住)60%、(店)64%〕



写真(8)

芦屋シーサイドタウン

橋の移動(約1m手前)等により、アスファルト舗装が損壊。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2. 2 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回。 ・第12回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物(公社住宅)の対応状況報告。 ・被災マンションの復興方策等にかかる建設省の考え方等の報告。 ・平成6年度事業団地の工事発注方針について。 ・地震に伴う県営住宅の修繕範囲と県負担項目について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第5回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・復旧等にかかる緊急事務フローの確認。 ・全団地の被災程度別ランク付作業を完了。 ・第二次調査の実施を指示。(給水塔を含む棟別カルテの作成) ・建物安全性の判断結果で、行政側と公社側との判断結果が相違した時の公社の対応方針について。 ・被災調査範囲の確認。 〔上部構造部(実施)、基礎構造部(当面調査はしない)〕 ・会議の開催を定例に変更。(週1回) ・長期分譲住宅の設備被災状況調査結果一覧表を作成。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔(賃貸)－東垂水南(1)～(4)〕 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔東垂水(1)～(3)及び給水塔、東垂水南(1)～(4)〕 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔伊丹(1)～(5)、明舞センタービル、明舞北、神陵台特別、明舞松ヶ丘、明石鷹匠、舞子片山〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔芦屋浜高層若葉・高浜、明舞センタービル店舗〕 ・給排水設備の対応方法について復旧設備技術班で方針を調整。 〔上水の検査、簡易仮設トイレの設置及び汚泥の引き抜き作業〕 ・甲東園<倒壊>住宅の傾斜が著しく進行し、2次災害の恐れ発生。(駅舎の方向に傾斜) ・被災マンションの復興方策にかかる相談窓口の設置について協議。 ・被災マンション建替え支援策について関係機関と協議。(国、県、公社) 〔合意形成、区分所有権の買取り、建替え事業の実施、事業資金の調達〕 ・震災に伴う県営住宅の修繕範囲の変更項目を確認。 ・伊丹市より「公社所有中野団地」を廃材置場として使用の要請。 ・「(社)全国住宅供給公社等連合会」の常務、部長が来神。 ・分譲済住宅(赤羽G・T)の購入者が、震災復旧にかかる公社の支援方針について問い合わせ。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2. 3 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第13回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> 〔 ・崩壊建物（公社住宅）の対応状況報告。 <ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査等の対応手順について。 ・公社復旧技術検討会議の開催の変更の報告。（週1回に変更） ・建築物の被災度区分判定等調査方法及び手順について復旧技術班担当課長に説明。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 〔（賃貸）－伊丹(1)～(5)、伊丹鴻池(2)(4)(6)、宝梅園(1)(2)、宝塚安倉(3)～(5) <ul style="list-style-type: none"> 芦屋小槌、芦屋春日、住吉(1)(2)、住吉台、本山岡本(1)(2)、御影(A)(B) 明舞センタービル、明舞松ヶ丘 （長分）－尼崎杭瀬(6)、住吉宮の前(3) ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 〔上湊川高層、住吉宮の前(3)〕 ・公社土木系技術職員による屋外被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 〔（賃貸）－住吉台、本山神岡、東垂水(1)～(3) <ul style="list-style-type: none"> 白川台、伊川谷(1)～(3) （長分）－宝松苑、舞子片山 ・（長分）明舞(12),(13),(15)団地の(3棟90戸分)の1階ピロティ－柱・梁の亀裂部分の緊急対策工事を実施。（サポートの設置） ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 <ul style="list-style-type: none"> 〔 住吉宮の前(3) …………… 高置水槽2基損壊、給排水管損傷。 <ul style="list-style-type: none"> 舞子片山 …………… 高置水槽1基損壊、給排水管損傷。 伊丹(1)～(5) …………… 排水管損傷。 宝梅園 …………… 高置水槽3基損壊、給排水管損傷。 住吉台 …………… 高置水槽1基損壊。 住吉(1) …………… 受水槽天版損壊、給排水管破損。 住吉(2) …………… 一部住戸内設備損壊、給排水管破損、街灯損傷。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 <ul style="list-style-type: none"> 〔 明舞松ヶ丘、住吉(1)(2)、御影(A)(B)、住吉台、宝塚安倉(3)～(5) <ul style="list-style-type: none"> 伊丹鴻池(2)～(4)、伊丹(1)、宝梅園、舞子片山、住吉宮の前(3) ・(株)大阪ガスより、ガス復旧状況報告(地区別)を確認。 ・震災復興住宅再生計画にかかる公社住宅建設事業計画(4カ年)を作成。 ・兵庫県に公社震災復興住宅再生計画(4ケ年)の原案を提出。 ・(長分)江戸町・東町<倒壊>ビルの一部の入居者から、解体・除却説明会の実施方法(一方的な開催)についてのクレーム発生。 ・江戸町・東町ビル解体工事にかかる入居者からのクレームに関する対応実施。 <ul style="list-style-type: none"> 〔 ・仮移転先(大阪市等)を訪問し、謝罪する。 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の取り組み方について協議。 ・甲東園<倒壊>住宅の解体・除却施工業者を決定。 ・屋根瓦の被害が集中した分譲済住宅(三田F・T富士が丘(19))の施工業者(株)〇〇建設)と対応等について協議。 ・「米国連邦緊急事態調査庁」の調査団が、芦屋浜高層住棟の主柱鉄骨破断調査のため現地管理事務所に来所。 ・災害廃棄物処理推進協議会が関係機関(国、県、関係市町等)で開催。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 4 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・(再開関連代替住宅等) アミング潮江アネックスの現地被災調査を実施。 ・(長分) 明舞(12) 団地31・32号棟、明舞(15) 団地57号棟ピロティ柱・梁部分の緊急対策工事を完了。 ・(長分) 甲東園住宅の解体・除却工事について業者と協議。 ・分譲済住宅(三田C・T)の購入者(複数)と現地で「震災復旧工事協力業者の対応状況等」について協議。
H7. 2. 5 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・(長分) 明舞(13) 団地53号棟、明舞(14) 団地60号棟のPC施工建設業者に、対応策等の技術検討を依頼。 ・(長分) 甲東園住宅の解体・除却にかかる居住者等の同意書100%回収完了。 ・(短分) 深江見附<一部全壊>団地の管理組合が、公社へ対応等の協力を要請。 ・芦屋市災害対策本部から、被災者向住宅として「芦屋浜高層公社賃貸住宅を斡旋することの適否」について照会。 ・芦屋浜S・Tの独立住宅及びタウンハウスの購入者から、公社及び企業庁に「現地被災状況調査及び家屋の修復方法等の検討・指導」についての要望が激増。 ・今津線運行再開により阪急電鉄が、甲東園<倒壊>住宅の解体工事の早期着手を要請。 ・芦屋浜風(2) 住宅管理組合が、芦屋市及び公社に「道路及び側溝の被災調査及び復旧にかかる要望書」を提出。



写真(9)

<賃貸>芦屋浜高層住宅

芦屋市、S+PC造 14~19F、10棟595戸

主柱鉄筋の破断及び復旧直後



写真(10)

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 6 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第14回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸町、東町ビル<崩壊>住宅の建替にかかる公社の参画について。 ・芦屋浜S・Tの液状化にかかる宅地分譲者への対応について。 ・公社保有用地の仮設住宅用への提供状況報告。 ・県の「住宅再生計画案」と公社の「建設事業計画案」について。 ・倒壊建物(4団地)の解体・除却にかかる公社担当(事務・技術)職員及び施工業者を決定。 ・「公社復旧技術検討会議(緊急)」(第6回)で、芦屋S・Tの液状化等にかかる対応について協議。 <ul style="list-style-type: none"> ・県企業庁の見解。 ・芦屋市の考え方。 ・公社が宅地分譲時に配布した説明資料。 ・今後の対応方針。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 (賃貸)ー深江見附電波障害対策施設、東垂水(1)～(3) (長分)ー宝松苑、明舞(8)～(15)、明舞北センタービル、矢元台、明舞(3)(6) ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞北センタービル、住吉(1)、(2)、御影(A)、(B)、白川台〕 ・(賃貸)住吉(2)団地3号棟(半壊)の建物被災詳細調査を実施。 ・(再開発参加住宅)ラポルテ東館の未契約住宅の住戸内被災調査を実施。 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 (王居殿、東垂水(1)(2)、東垂水南、武庫之荘(1)、西宮田近野(3)、魚崎新堀、青木) ・公社土木系技術職員による屋外被災1次調査を実施。 〔(賃貸)ー芦屋浜高層 若葉・高浜〕 ・芦屋浜高層公社住棟の鉄骨柱破断ヶ所の緊急補修工事着手。 ・(長分)明舞(14)団地の法面の地崩れ部分をビニールシート養生処置・継続測定開始。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 (青木、魚崎新堀、矢元台、朝霧、明舞北センタービル、明舞(8)～(15)、明舞(3)、明舞(6)、宝松苑、深江見附電波障害防除施設) ・解体・除却対象団地の建物概要一覧表を作成。 ・(長分)甲東園住宅の解体・除却工事着工方針を決定。 ・(長分)甲東園住宅<倒壊>の解体・除却工事に関する関係者と打合せ。 (西宮市・阪急電鉄・店舗所有者・解体施工業者・公社) ・江戸町・東町ビルの解体作業用として神戸市所有用地(駐車場)の借用を神戸市に要請協議。 ・明舞団地地区内の上水の供給を再開。 ・分譲済み住宅(三木青山)の購入者が、「住宅性能保証制度」の適用要請。 ・分譲済み住宅(三田F・T)の購入者が、震災被害にかかる「かし対応」を要求。 ・建設省国土地理院近畿地方測量部が「液状化マップ」を発表。 ・朝日新聞及びTV東京報道部が「芦屋浜S・Tの宅地分譲時の譲渡条件等」について問い合わせ。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 7 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社賃貸住宅の家賃減免について。 ・江戸町、東町ビル<崩壊>の入居者等の解体同意書回収状況及び解体・除却工事の着手時期について。 ・江戸町、東町ビル<崩壊>のテナントに対する敷金の返還について。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> (賃貸) - 芦屋浜高層 (長分) - 東園田 ・建物被災度区分判定調査を実施。 [明舞第2センタービル、明舞センタービル] ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 [伊丹鴻池(2)(4)(6)、伊丹池尻、御影(A)(B)] ・ライフラインの緊急復旧方法等について施工業者と現地打合せ。 [東垂水南(1)～(4)、明舞(3)、明舞第2センタービル、東垂水(1)～(3)] ・(特定優良賃貸住宅)梅田マンションの現地被災調査を実施。 ・神戸市住宅供給公社と「分譲住宅引き渡し前の契約解除に伴う違約金の取扱い」について協議。 ・県建築指導課が芦屋浜自治連合会の1月29日付要望書に対し文書回答。 <ul style="list-style-type: none"> ・判定土による調査は必要でない。 ・建物の使用を制限する状況でない。 ・毎日新聞より「被災者の分譲住宅購入希望状況等」について取材。
H7. 2. 7 (火)) H7. 2. 9 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・(長分)江戸町・東町ビルの居住者に対する「解体・除却に関する説明会」及び同意書の回収実施。 [当初解体同意率：約20%、当初連絡先の未確認住戸率：約20%]
H7. 2. 7 (火)) H7. 2. 11 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・(賃貸)日の出(1)～(3)住宅の居住者に対する「解体・除却に関する説明会」及び同意書の回収実施。 [当初解体同意率：約20%]



写真(11)

芦屋浜シーサイドタウン

芦屋市、埋め立て造成地、

液状化による噴砂

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
	<ul style="list-style-type: none"> ・第16回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・甲東園<崩壊>住宅の除却・解体工事に関する西宮市との協議結果について。 ・日の出(1)～(3)<崩壊>住宅の入居者の要求(搬出荷物置場の確保)について。 ・引き渡し前の被災分譲住宅の解約違約金の徴収について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第7回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・「被災度区分判定調査及び復旧業務フロー」の確認。 ・被災度区分判定調査及び詳細調査にかかる費用負担について。 ・被災度区分判定調査の実施順位の確認。 ・団地別復旧工事推定概算額の提出について。 ・「災害に伴う調査診断・応急補修工事等に関する事務処理要領について。 ・応急補修工事の業者選定及び決定方法について。 ・プレハブ協会に対する調査協力依頼について。 ・芦屋浜S・Tにおける液状化対策について、緊急に公社復旧技術検討会議を開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・被災相談に対する取扱い方針について。 ・過去に実施した地質調査等報告書に関する主な内容の確認。 ・コンサル等への検討依頼対応について。 ・企業庁の対応状況の確認及び連携等について。 ・過去の復旧住宅に関する建築指導事例資料の収集について。 ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第2回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム) <ul style="list-style-type: none"> ・被災状況調査及び緊急復旧工事にかかる業者依頼について。 ・被災状況調査及び緊急復旧工事の実施状況報告。 ・芦屋市上水道の復旧状況と受入れ体制の整備について。 ・住戸内被災補修ヶ所調査書の様式、配布方法及び時期について。 ・四者協議会の定期開催について。 ・鉄骨破断補修方法の構造安全性にかかる第三者(日本建築センター)への評価依頼について。
H7. 2. 8 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔(長分)－武庫之荘(1)(2)、御園〕 ・建物被災度区分判定調査を実施。〔魚崎新堀〕 ・被災第二次調査の実施協力業者を確認。 〔明舞(1)・(2)、(6)、(12)、(13)、(14)、(15)、白川台、明舞北センター〕 ・(特定優良賃貸住宅)経ヶ坂マンションの現地被災調査を実施。 ・(短分、優良再開発)ユニバーサル宝塚の現地被災調査を実施し、管理組合に調査結果を回答。 ・(長分)甲東園住宅の解体・除却工事着手。 ・(長分)被災住棟にかかる補修工事の設計費用を算定。 〔明舞(6)13・15号棟、明舞(12)31・32号棟、明舞(15)57号棟〕 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔本山岡本、白川台、伊川谷(1)～(3)、武庫之荘西(1)(2)〕 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔舞子片山……………高置水槽1基損壊、給排水管破損〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔白川台、西宮田近野(3)、伊丹鴻池(2)(4)(6)、伊丹池尻、御影(A)(B)、武庫之荘(1)〕 ・前兵庫県議会議員秘書の〇〇氏が、江戸町・東町ビル解体工事業者の決定にクレーム。 〔同氏の斡旋した業者を採用しなかったため〕

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日 ～ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 9 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜S・Tの液状化等にかかる報道関係者への対応方法等について。 ・長期分譲住宅の緊急調査、設計費の立替え払いの回収について。 ・電波障害対策用施設の被災復旧等の対応方針について。 ・短期分譲住宅の被災状況調査の実施及び把握について。 ・公社建築系技術職員による現地被災1次調査を実施。 〔(賃貸) - 上高丸電波障害施設 〕 ・建物被災度区分判定調査を実施。〔上湊川高層〕 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔甲子園南、川西松ヶ丘(1)(2)、宝梅園(1)～(3)、宝塚安倉(3)～(5)、西大島〕 ・ライフラインの復旧工事着手。 〔西舞子社宅 ----- 高置水槽1基損壊〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔伊丹鴻池(6)、東垂水南(4)、明舞松ヶ丘、伊川谷(1)～(3)、芦屋浜高層高浜、明舞(13)(15)、西舞子社宅、明舞北センタービル、上高丸・高丸電波障害防除施設〕 ・(賃貸)日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅の建物解体・除却説明会不参加者に対する個別説明及び解体同意書の回収実施。 ・長期分譲住宅にかかる割賦金等の暫定額の各団地への通知について協議。 ・分譲済み住宅(三木青山)の購入者が、「手抜き工事」等によるとして、屋根瓦の崩壊にかかる復旧工事費を公社に請求。 ・芦屋郵便局が仮集配所用として、芦屋浜S・T内の公社所有地の借用を要請。 ・中日新聞名古屋本社から「芦屋浜S・Tの液状化による被害状況及び公社の対応等について」取材。 ・テレビ東京「ワールド・ビジネス・サテライト」番組の記者から取材。 <ul style="list-style-type: none"> ・液状化被害についての公社の考え方 ・宅地分譲販売時の公社の説明内容について ・今後の公社の対応方針について
H7. 2. 9 (木) H7. 2. 10 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・(長分)甲東園住宅の解体・除却工事で生じる廃棄物処分地確保にかかる西宮市・県(環境整備課等)へ協力を要請。



写真(12)

芦屋シーサイドタウン

戸建住宅の門柱の傾斜
(多くの建物も少し傾斜している)

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.10 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第18回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物（公社住宅）の対応状況報告。 ・公社住宅にかかる団地別（設備）被災状況報告。 ・公社賃貸住宅の住戸内被災状況調査の実施について。 ・公社分譲住宅の住戸内被災状況調査の実施について。 ・芦屋浜S・T内の公社保有地の一部を、芦屋郵便局の仮集配所用として提供することについて。 ・「公社復旧技術検討会議」（第8回）での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧技術各担当課長に「緊急補修工事発注後の対応方法」について指示 ・復旧工事進捗状況提出先及び提出期日について。 ・建物調査診断、緊急補修工事等に関する事務処理要領について。 ・居住者への対応状況のPR方法について。 ・団地別被災状況・被災ランカー一覧表を作成。 ・建物被災度区分判定調査の実施。〔青木〕 ・（賃貸）住吉(2) 団地の概算復旧工事費を算定。 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔住吉台、篠原(1)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について施工業者と現地打合せ。 ・芦屋市災害対策本部から医療施設の仮設建設用地として、公社保有地の芦屋浜西サブセンター用地の借用を要請。 ・芦屋浜自治連合会が公社へ要望書を提出。 〔鉄骨破断ヶ所の復旧工事の早期完了について〕 ・屋根瓦の落下が集中した分譲済み住宅（三田F・T富士が丘(19)棟〇〇建設施工分）の施工業者による現地調査の実施。 〔調査結果：施工ミス1戸、その他施工上問題なしと判断〕 ・震災に伴う県営住宅家賃等の減免及び徴収猶予実施要綱を決定。
H7. 2.10 (金)) H7. 2.11 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・（長分）江戸町・東町ビルのテナントに対する「解体・除却に関する説明会」及び同意書の回収実施。 〔当初解体同意率：約10%〕
H7. 2.11 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・（賃貸）日の出(1)～(3) 住宅の解体・除却工事着手迄に、居住者から貴重品の搬出及びその保管場所の確保の要請が激増。 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔垂水(1)〕
H7. 2.12 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・カリフォルニア大学教授が「芦屋浜S・Tの被災状況調査」のため現地事務所に来所。 ・読売新聞より「芦屋浜S・Tの被害について」取材。 <ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜S・Tの宅地分譲総区画数について ・傾斜した住宅の復旧費に対する公社の考え方について ・宅地販売時の公社の説明資料及び販売責任について ・埋め立造成に関する技術上の質問 ・その他

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2.13 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社保有地の一部を芦屋市へ仮設医療施設用地として提供することについて。 ・(長分)明舞(14)法面地崩れ部分の緊急対策工事の実施について。 ・長期分譲住宅の被災復旧及び建替時の管理組合の費用負担方法に関する公社の見解について。 ・崩壊建物(公社住宅)の対応状況報告。 ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第3回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、㈱アステム) <ul style="list-style-type: none"> ・応急復旧工事の進捗状況報告及び今後の見通しについて。 (鉄骨、住戸内、給水、排水、ガス、給湯、暖房、テレビ共聴施設 消防設備、駐車場) ・応急復旧工事に実施日程の広報について。 (内容、実施時期、周知方法等) ・住戸内被災補修ヶ所調査にかかる実施状況について。 ・鉄骨破断補修方法の構造安全性にかかる第三者(日本建築センター)評価の実施依頼について。 ・地元自治会等からの各要望書にかかる対応状況報告。 ・高層住区の住民の避難先の確認について。 ・建物被災度区分判定調査を実施。〔宝松苑〕 ・(長分)明舞(14)団地の法面地割れ部分の2次災害防止措置工事実施を指示。 ・(長分)江戸町・東町ビル解体・除却工事の工法・工程等について施工予定業者と打合せ。 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔住吉宮の前、本山神岡、西宮東町(A)(B)、浜甲子園(1)(2)、第2甲子園〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔御影(A)(B)、篠原(1)、甲子園南、東仁川、住吉宮の前、芦屋春日〕 ・芦屋浜高層公社賃貸住宅の応急補修工事の現状及び今後の調査予定を、入居者へ通知。 ・県営住宅の一時使用にかかる入居申請・許可事務の取扱い方針決定事項を確認。

写真(13)

<短分>芦屋浜風(5)住宅

芦屋市、2×4工法による
2階建タウンハウス

液状化により集められた噴砂



阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.14 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物（公社住宅）の対応状況報告。 ・崩壊建物（公社住宅）の解体・除却にかかる未同意者に対する「解体工事の着手宣言」について ・県営住宅の空家提供（第3次100戸分）にかかる準備状況の報告。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔杭瀬(1)～(5)、(8)、(9)、東仁川、第2甲子園、住吉台、明舞松ヶ丘ショップ〕 ・公社設備系技術職員による現地被災調査を実施。 〔宝松苑〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔王居殿、住吉宮の前〕 ・芦屋浜高層住棟のガス供給復旧工事開始。（所要期間20日間） ・芦屋浜S・Tの宅地分譲購入者が、内容証明付郵送で要求。 〔地盤の強化工事、倒壊家屋の復旧及びその他費用弁済等〕 ・芦屋市潮見町南自治会及び潮見町地震対策委員会が、芦屋市へ要望書を提出。 〔現地被災状況の調査及び測量等の実施、道路境界の再現及びライフライン等の復旧、被災家屋の調査及び復旧に際して技術的・経済的援助、芦屋浜地区の液状化対策の実施等。〕 ・芦屋浜S・Tの浜風南自治会の役員が、公社理事長に要望書の提出の申し入れ。 ・芦屋浜S・Tの浜風南自治会の役員が、県知事に要望書の提出の申し入れ。 ・共同通信大阪支社が、「芦屋浜S・Tの被災」にかかる取材のため現地管理事務所に来所 ・日本テレビが「甲東園（倒壊）住宅」について照会。 <ul style="list-style-type: none"> ・建物の所在、構造、戸数について ・建物の解体工事について ・阪急電鉄との協議内容について ・建物の傾斜計測器の設置の有無について



写真(14)

<長分>明舞(13) 53号棟

神戸市、PC造 5F、1棟30戸

不同沈下及び多数の構造クラック
(解体・除却対象建物)

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2. 15 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の給排水設備の復旧状況報告。 ・平成7年度の公社賃貸住宅等の家賃及び長期分譲住宅の割賦金にかかる処理方針について。 ・芦屋浜S・Tの液状化に関すること。 ・「公社復旧技術検討会議」での主な検討事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・応急復旧工事にかかる事務フローの確認。 ・恒久復旧工事に対する今後の対応方針について。 ・「公社賃貸住宅補修工事負担区分表」について。 ・一部の団地の被害ランクの変更について。 ・住吉(1)(2)及び御影(B)住宅の復旧対応方針について。(建替or補修対応) ・被災程度の低い(C・Dランク)の被災度区分判定調査の早期実施促進について。 ・団地別インフラ復旧状況について。 ・電波障害対策施設の震災復旧対策について。 ・液状化対策等に関する参考資料配布。 ・芦屋浜液状化に関する「Q&A」の作成指示。 ・恒久復旧<建築>工事対応にかかる方針説明資料を復旧技術担当者に配布。 <ul style="list-style-type: none"> ・調査見積協力業者の選定方法及び発注様式。 ・工事請負業者の選定方法。 ・長期分譲住宅の対応方針。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔武庫之荘西、白川台〕 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔明舞松ヶ丘 ----- ガス管損傷〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔東垂水南(4)、明舞センタービル店舗、朝霧店舗、宝梅園(2)、宝塚安倉(3)~(5)、明舞(6)、第2甲子園、上湊川、住吉台、明舞第2センタービル店舗、明舞北センタービル店舗、本山神岡、深江見附電波障害防除施設〕 ・江戸町・東町ビル(倒壊)の貸事務所関係者と協議。 ・(長分)甲東園住宅の解体・除却工事の着工準備。 ・家賃及び割賦金(長分)等の納付書を作成。



写真(15)

<賃貸>西宮田近野(3)住宅

西宮市、SRC造 13F、2棟142戸

レンガ塼の倒壊

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2.16 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の建替対象団地一覧表。(報告) ・崩壊建物(公社住宅)の解体・除却にかかる同意書の回収状況等の報告。 ・江戸町・東町ビル<崩壊>内の公社倉庫の書類等の搬出計画及び実施について。 ・除却対象団地の現行容積率の確認。 ・長期分譲住宅の恒久復旧工事の進め方について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第10回)での主な検討事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜液状化に関する「Q&Aの作成」について。 ・住吉(2)団地の補修工事対応方針について。 ・恒久補修(設備)工事に対する今後の対応方針について。 ・被災度区分判定調査及び恒久復旧工事見積にかかる進捗状況について。 ・担当団地数が特に多い業者の復旧工事進捗状況について ・芦屋浜高層住棟の補修工事スケジュールについて。 ・明舞中央歩道橋の復旧概算工事費について。 ・公社住宅の被災推定額を作成。(総額29,188百万円) <ul style="list-style-type: none"> 賃貸住宅等 14,227百万円、長期分譲住宅 14,889百万円 未契約住宅 72百万円 ・建物被災度区分判定調査を実施。 (明舞(8)、(9)、朝霧ショップ、明舞松が丘業務棟) ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と打合せ。 (浜甲子園(1)(2)、西宮田近野(3)、舞子片山、住吉宮の前、住吉台、御影(A)(B)、本山岡本、第2甲子園) ・(再開発参加住宅)ラ・ヴィーダ西宮管理組合と復旧等について協議。 ・ひょうご住宅復興会議(第1回)に理事長出席。 ・芦屋浜高層公社賃貸住宅の「住戸内被災補修ヶ所調査書」を各戸に配布。 ・宝塚市へ公社賃貸住宅の被災者向提供住宅を通知。 ・被災マンション建替促進のための制度拡充を決定。(建設省) ・神戸市が震災復興緊急整備条例を施行。 ・NHK大阪局が甲東園住宅(倒壊)の実状について照会。 ・東京TBSテレビニュース番組「ザ・フレッシュ」が芦屋浜S・Tの液状化について取材 <ul style="list-style-type: none"> ・公社の宅地販売責任について ・住民からの要求に対する公社の対応方針 ・液状化に対する公社の対応方針
H7. 2. 中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・公社賃貸住宅の全住戸に、「住戸内被災補修ヶ所調査書」を配布。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.17 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第23回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物（公社住宅）の対応状況報告。 ・解体工事着手時に残った住戸内の動産類の取扱い通知について。 ・県営住宅の建替にかかる入居者対応状況報告。 ・恒久復旧（建築・土木）工事にかかる今後の対応方針について。 <ul style="list-style-type: none"> ①現地調査、数量計測、見積書の作成等の協力業者の決定方法。 ②復旧工事にかかる工事施工業者の決定方法。 ③調査費用、復旧設計見積費用にかかる委託発注様式。 ④長期分譲住宅の復旧工事の着手迄の手順。 ・公社住宅復興年次計画、財源の確保、組織等について検討指示。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔御園、東園田、明舞(6)、明石鷹匠〕 ・公社住宅復旧（設備）技術班連絡会議（第2回）を開催。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔川西松ヶ丘、住吉宮の前(3)、伊丹鴻池(2)(4)(6)〕 ・芦屋浜S・T浜風(2)住宅<戸建タウン>管理組合から公社に要望書。 〔現地調査、沈下防止措置、復旧対策〕 ・芦屋浜S・T浜風(3)～(5)住宅<短分、タウンハウス>管理組合から公社に要望書。 〔地盤及び建物の被害調査、液状化現象が生じた現状地質調査、傾斜住宅等の復旧にかかる技術的・経済的支援。〕 ・県都市政策課が「第2甲子園（第2期60戸）の新規建設賃貸住宅の位置づけにかかる条件」を公社に提示。 ・芦屋市よりボランティア活動拠点として「芦屋浜S・T内の公社保有用地の使用」を要請 ・大規模災害を受けた市街地の復興に関する特別措置法案が閣議決定され、その24条で「公社法の特例」を記載。 ・日本経済新聞編集委員より取材。 <ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜高層ゾーンプロジェクトの経緯 ・芦屋浜S・Tの概要 ・地震による芦屋浜の被害状況 ・被害住宅に対する公社の対応方針 ・中日新聞編集局が「芦屋浜S・Tの被災」にかかる取材のため現地管理事務所に来所。
H7. 2.17 (金) ） H7. 2.19 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜高層住宅のライフライン（給水、給湯）の復旧工事について入居者へ各戸通知。 （工事着手時の連絡先確認済住戸は、95%）
H7. 2.18 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸で震度3の余震1回（以後、4月16日迄震度3の余震なし）。 ・建物被災度区分判定調査を実施。〔明舞(12)〕 ・兵庫県より「災害復興住宅供給協議会」の設置について連絡。 （第1回協議会は、平成7年2月22日（水）に設置） ・分譲済み住宅（三田F・T富士が丘）の購入者が、屋根瓦の落下は「手抜き工事」によるとして、復旧工事費を公社に請求。 ・分譲済み住宅（三田F・T富士が丘(19)）の購入者（複数）が、屋根瓦の落下原因を自主的に第三者に調査依頼し、実施。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2. 19 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2甲子園(第2期60戸)の新規建設賃貸住宅の位置づけについて協議。 〔被災者用住戸数、家賃、入居資格、補助制度等について〕 ・(長分)江戸町・東町ビルの解体・除却工事着工方針を決定。
H7. 2. 20 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅にかかる家賃収納状況報告。 ・崩壊建物(公社住宅)の解体・除却にかかる同意書の回収等状況報告。 ・芦屋浜S・Tの「管理組合からの要望」にかかる対応方針。 ・公社住宅(賃貸、長分、未契約住宅等)の被災総額について。 ・公社住宅復興事業資金計画(公社再建計画)について。 ・県に対する要望事項の検討。 ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第4回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム) <ul style="list-style-type: none"> ・給水復旧にかかる関係者合同会議の実施について。 ・給水復旧時の「生水飲用不可」の表示方法について。 ・高層住棟の共用階の散水栓開栓可能ヶ所の確認。 ・住戸内給水復旧にかかる工事实施スケジュールの周知方法について。 ・集会所、設備棟及び屋外散水栓の給水復旧状況について。 ・鉄骨破断補修方法の構造安全性について第三者(日本建築センター)評価依頼にかかる高層住棟の建物所有者への参加要請の取りまとめ方法について。 ・住民の避難先の確認状況報告。 ・高層住棟の躯体緊急復旧工事の進捗状況報告。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞(1)、(2)、浜甲子園(1)、(2)、篠原(1)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔神陵台特別住宅、明舞北、明舞松ヶ丘、王居殿(社宅)、白川台、伊川谷(1)~(3)、東垂水南(4)、甲子園南、住吉台、宝塚安倉(3)~(5)、明舞センタービル、西宮田近野(3)〕 〔宝松苑、西大島、芦屋小槌、〕 ・江戸町・東町ビル<倒壊>の所有者及び入居者に解体・除却工事の実施を通知。 ・県住宅建設課と「ひょうご県民住宅にかかる3ヶ年の供給量、補助内容の改善、全戸罹災者向特定入居等」について協議。 ・住宅金融公庫大阪支店と「復興資金にかかる特別割増分の据置期間の延長」について協議 ・芦屋浜南自治会が芦屋市へ要望書。(芦屋浜関連) 〔罹災証明書発行認定基準について、県及び公社への要望事項について、その他〕 ・芦屋浜S・T浜風南自治会役員(宅分購入者)が来社し、関係者で対応。 〔県都市政策課、企業庁、公社〕 ・芦屋浜S・T浜風南自治会が、県及び公社へ要望書を提出。 〔地震による地盤変化に関する調査及びその対策、宅地販売主である公社の責任等〕 ・NHKより取材。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事にかかる施工業者発注基準について。 ・指名指定業者の復旧工事受注状況の確認。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日 ~ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 2.21 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第25回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・崩壊建物（公社住宅）の解体・除却にかかる同意書の回収等状況報告。 ・芦屋浜高層住宅の鉄骨補修工事の進捗状況報告。 ・芦屋浜S・Tの液状化に関する住民の要望等について。 ・「ひょうご県民住宅」にかかる平成7年度公社事業計画について。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔西大島、明舞(6)、明舞(12)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔朝霧ショップ、住吉(1)(2)、伊丹(1)~(3)、本山神岡、本山岡本(2)〕 ・芦屋浜S・T液状化に関するQ&A（宅分用）を作成。 ・屋根瓦の落下が集中した分譲済み住宅（三田F・T富士が丘(19)棟〇〇建設施工分）にかかる対応及び処置について協議。



<長分>明舞(12)団地 31・32号棟 (2棟60戸)
<長分>明舞(15)団地 57号棟 (1棟30戸)

神戸市、RC造 5F

ピロティ柱（梁とも）の構造クラック及び仮
受けサポートの設置状況

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
 (平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.22 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害復興住宅供給協議会(第1回)」を県で開催。 (国、県、関係市町、公庫、公団、県及び市住宅公社) ・第26回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・恒久復旧(設備)工事にかかる対応方針について。 <ul style="list-style-type: none"> ①現地調査、数量計測、見積書の作成等の協力業者の決定方法。 ②調査、復旧設計見積にかかる委託発注様式。 ③復旧工事にかかる工事施工業者の決定方法。 ④長期分譲住宅の復旧工事の着手迄の手順。 ・(賃貸)住吉(2)団地<被災程度大>の応急補修範囲の設定について。 ・明舞団地中央歩道橋(公社管理)の復旧工事の実施について。 ・公社住宅等の復旧費用にかかる補助、助成、低利融資等の県等への要望について。 ・災害対策会議の定例開催日を変更。(月、水、金曜日に) ・県営住宅関係職員を除く公社職員の勤務体制の変更(宿直待機を22時迄に変更) ・他府県からの視察にかかる応対受入れ時期について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第11回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・恒久復旧(設備)工事にかかる対応方針について。 <ul style="list-style-type: none"> ①現地調査、数量計測、見積書の作成等の協力業者の決定方法。 ②調査・復旧設計見積にかかる委託発注様式。 ③復旧工事にかかる工事施工業者の決定方法。 ④長期分譲住宅の復旧工事の着手迄の手順。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 [杭瀬(6)、(7)、住吉宮の前(3)、明舞(6)、明舞(12)] ・(賃貸)住吉(2)団地の災害にともなう取扱い方針を協議。 (復旧工事総額が約9100万円と高額になるが、仮移転住宅の確保が困難な状況から補修工事に対応と決定。) ・(長分)本山田中<倒壊>住宅の土地及び1階部分の所有者(店舗)と協議。 ・三田市建築指導課と三田F・T内の公社分譲済み住宅の震災被害について協議。 <ul style="list-style-type: none"> ・三田F・T内の公社分譲住宅の被災状況。 ・公社分譲住宅購入者に対する公社の対応状況について。 ・今後の公社の対応方針について。 ・未契約住戸のあるマンション管理組合(ラ・ヴィーダ西宮)と震災復旧について協議。 (第1回) ・屋根瓦の落下の集中した分譲済み住宅(三田F・T富士が丘(19)棟〇〇建設施工分)の購入者に、現地被災調査結果及び公社の対応方針について連絡、説明。 ・朝日新聞の記者が、「芦屋浜の被災状況等」について取材。 ・北海道新聞が、「公社分譲物件で解体を行う予定団地の概要等」について取材。 ・(株)共同通信社広島支局が取材のため来社。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社の全体建設戸数(分譲、賃貸別) ・地震による被災状況 ・全壊団地の概要 ・被災者への支援について <ul style="list-style-type: none"> ①売れ残り住宅戸数とその住宅の提供について ②阪神間の売れ残り住宅団地と分譲価額

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.23 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。〔垂水(1)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔伊丹池尻、宝梅園(2)、西宮田近野(3)〕 ・芦屋浜S・Tの宅地分譲購入者からの要望書に対する回答内容について、公社顧問弁護士と協議。
H7. 2.24 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第27回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の家賃減免対象団地の報告。 ・崩壊建物(公社住宅)の解体・除却にかかる同意書の回収等状況報告。 ・芦屋浜S・Tの液状化にかかる要望書に対する回答について。 ・被災程度の大きい長期分譲住宅の補修又は建替等の住民意向について。 ・県の災害復興会議での公社の役割について。 <ul style="list-style-type: none"> ①公社住宅の新規供給戸数等について。 ②被災地の住宅復興への支援について。 ③面的整備への協力、支援について。 ・公社ビルのエレベーターの復旧完了報告。 ・公社住宅復旧(設備)技術班連絡会議(第3回)を開催。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞(6)・(8)・(9)・(12)、川西松が丘(1)・(2)、芦屋小槌、本山神岡〕 ・(長分)明舞(13)53・54号棟の「災害復旧にかかる団地説明会」を実施。 ・(長分)明舞(14)60・62号棟の「災害復旧にかかる団地説明会」を実施。 ・芦屋市浜風町及び浜風南自治会の要望書(2月20日付)に対し公社より回答。 ・芦屋浜自治連合会が芦屋市へ要望書を提出。(芦屋浜関連) 〔芦屋浜四者協議会からの報告内容の公開及び行政指導要望等〕 ・兵庫県が「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」を発表。 ・「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」に基づく「被災マンション再建築方策」で、公社が被災マンションの土地を買い取ることについての照会対応方針を検討。 ・住宅金融公庫大阪支店より「災害罹災者の特別資格の取扱い」について通知。 ・週刊ポストに「芦屋浜高層住宅の住宅・都市整備公団の震災対応等」について記事掲載。
H7. 2.25 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。〔宝塚安倉(3)～(5)〕

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 2.27 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第28回「公社災害対策会議」の主な議題、 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の給排水設備の地区別復旧状況報告。 ・(長分)明舞(13)(15)団地及び明舞(14)団地の団地説明会の実施結果報告。 ・被災マンションの区分所有権の買い取り及び定期借地権付分譲住宅等にかかる公社の支援方針の検討。 ・公社ビルのガス復旧による事務所の暖房設備の復旧完了報告。 ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第5回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、㈱アステム) <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨破断補修方法の構造安全性にかかる第三者(日本建築センター)評価依頼参画者の参集方法等について。 ・緊急復旧工事用資材の輸送のための「国道通行車輛許可証」の確保について。 ・住戸内給水復旧工事の実施状況報告。 ・破断した鉄骨、階段及びPC版の応急復旧工事の進捗状況報告。 ・都市ガスの復旧状況報告。 ・高層住棟の共用部の給湯・暖房設備の点検結果報告。 ・公社住宅の団地別(設備)被災調査結果報告書を作成。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 (伊川谷(1)~(3)、東垂水(1)(2)、明舞北、芦屋春日、住吉(1)(2)、西宮東町(A)(B)、浜甲子園(1)、御影(A)(B)) ・(再開発関連代替住宅等)アミング潮江アネックス管理組合に、被災復旧概算工事見積結果を報告。
H7. 2.27 (月)) H7. 2.28 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・(賃貸)日の出(1)~(3)<倒壊>住宅の居住者荷物搬出及び解体・除却工事の日程を各戸に通知。
H7. 2.28 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔西宮東町(A)(B)、本山岡本、本山岡本(2)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔西宮田近野(3)、芦屋春日〕 ・(賃貸)日の出(1)~(3)<倒壊>住宅の入居者代表と協議。 ・芦屋浜S・Tの液状化について関係者と協議。 〔県、企業庁、弁護士、公社〕

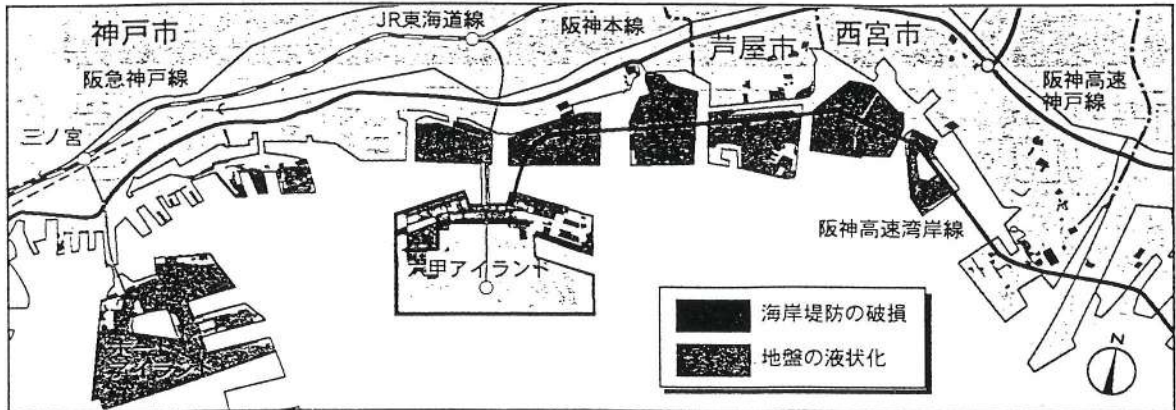


写真(18)

<賃貸>御影A・B住宅

神戸市、RC造3~4F、2棟64戸

木製団地案内板の倒壊



埋め立て地 無残

液状化マップ

国土地理院

阪神大震災による液状化現象の発生状況の全容を建設省国土地理院近畿地方測量部が五日までに、地図にまとめた(週刊朝日)。

埋め立て地が液状化に弱いことを裏付けた。同測量部が、先月十七、二十の両日に被災地を撮影した航空写真から、被害を読み取り、一万分の一の地図にカラーで表した。

それによると、液状化現象が著しかったのは西宮市から神戸市までの埋め立て地、淡路島の一部でも発生。西宮市の西宮浜(二二六号)、神戸市の東部第四工区(東灘区深江浜町、二二七号)、同第三工区(同区魚崎浜町、二二六号)や、埋め立て中の高屋市の南戸屋浜(二二五号)では、ほぼ全域で発生していた。しかし、神戸市の東部第一工区(灘区灘浜町)やメリケンパーク、ハーバーランド(中央区)では起きていなかった。同市の人工島、ポートアイランドでは中心部の住宅地を除く全域で起こったが、六甲アイランドでは北側の港灣関連施設だけで、明瞭を分けた。

同部は「航空写真で判読できたものだけなので、被害はもっと大きくなる」と話している。

人工島 低かった土砂密度 地盤に耐震基準なし

阪神大震災にあって神戸市のポートアイランド、六甲アイランドで大規模な液状化現象が起き、その対策が緊急だった。人工島の液状化防止策は埋め立て事業者に任せられていることが五日、明らかになった。

甲アイランドでは一九九二年、約一億二千万立方メートルの土砂を入れて五八〇センチを造成。昨秋開港の関西空港は、一億七千八百立方メートルの土砂で五〇〇センチを造成した。

埋め立て地の土砂使用量は一回当たり三十五万六千立方メートル。両島の造成地盤の水深は十二〜十三メートル。関空は平均水深十八メートルだが、両島を関空と同じ深さの層に造成したと仮定しても、ポートアイランドでは一センチ当たり九万二千立方メートル、土砂密度は関空の四分の三にとどまる。六甲アイランドは関空より同五万八千立方メートル少なく土砂密度は六分の

五、二センチに関空より一センチの地盤だった。人工島など埋め立て地の造り方については、建設省の設計基準、進捗管理には建築基準法が適用される。地盤については所管官庁がなく、土砂密度を含め「造成の工法次第で発生機関と各事業者任せられている」といっている。

いては特別の耐震基準が設けられておらず、両島の埋め立てに使われた土砂の密度は、液状化しなかった関西国際空港よりかなり低かった。

ポートアイランド四三六号の造成は一九六六年に始まり、約八千万立方メートルの土砂を使い八一年に完成。六

る「運輸省港灣局」といって、東京の中堅ゼネコン社長は「埋め立て地に施設を建てる場合は、敷地部分の地盤改良を言い、地盤改良の準備をするが、更地や簡単な舗装部分は地盤改良しないのが実情。膨大な費用がかかる、行政も手出しがめんどい」といっている。

§ III. 派遣職員支援を含む新年度の体制固めと団地説明会の実施

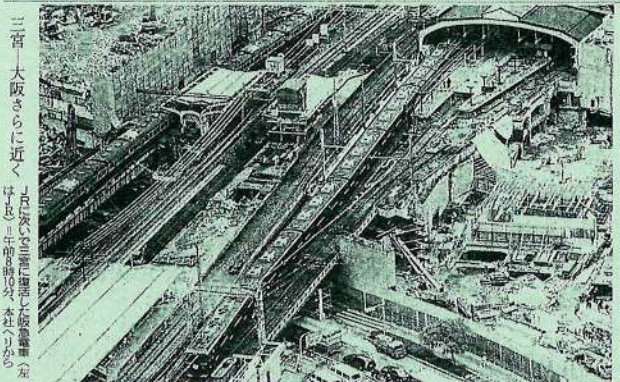
平成7年3月1日から3月31日の実務記録



山崎正和さん
復眼の祝座。激震にも揺るがず
作家
大阪大分務、九年、兵庫
風通し出能なる「福文化
センター」運営主任、高松
職、大阪府庁勤務、
大阪府庁から大阪府庁まで
勤務している。60歳

3月13日 月曜日
1995年(平成7年)
読賣新聞
THE YOMIURI SHIMBUN
EVENING EDITION (併刊) 第15195号
発行所 読売新聞大阪本社
大阪府北区野崎町5-9
編集室 〒540
電話(06)361-1111

アジアと日本の
成長株投資のパイオニア
いちよし
一吉証券



三宮に主要3線そろろう

阪神大震災を過した大阪湾の主要3線(三宮線、三宮線、三宮線)の整備が、十三日開通され、阪神三宮線(神戸市中央区)は震災から五日ぶりに営業を始めた。これにより、阪神三宮線と阪神三宮線が三宮の中心地、三宮に乗り入れ、三宮のまちづくりがすすむと見られる。また、三宮に乗り入れ、三宮のまちづくりがすすむと見られる。また、三宮に乗り入れ、三宮のまちづくりがすすむと見られる。

阪急、王子公園間も開通 活気戻るホーム

阪急三宮線(王子公園)間が開通し、活気戻るホーム。王子公園駅は、震災後初めて開業した駅で、多くの乗客が利用している。また、三宮駅も活気を取り戻している。

乱脈信組 親密交際

信組の乱脈と親密交際の噂が、業界内外で話題になっている。関係者の証言によると、信組間の関係は非常に複雑で、親密な交際が行われているとされている。

田谷税関長を更迭

大蔵、4幹部は嚴重注意

大蔵省は、田谷税関長を更迭し、4幹部に嚴重注意を出した。これは、税関業務の乱れや不正行為が原因とされている。

亡き友胸に抱き...

阪神大震災で亡くなった友人の遺体を、被災者が胸に抱き、涙を流している。この光景は、被災者の悲しさを象徴している。

KANSAI PEOPLE

関西の主要人物に関する記事。山崎正和さんをはじめ、関西の各界のリーダーたちが活躍している。

深く反省

被災者や関係者の深い反省が、今後の復興活動に活かされる。過去の失敗を反省し、より良い未来を築いていく。

あすの天気

明日の天気予報。大阪府内各地の気温、降水確率、風速などが掲載されている。

「貧困撲滅宣言」を採択

社会開発サミットが閉幕。貧困撲滅宣言が採択され、社会開発の重要性が再認識された。

イオンナ

イオンナというブランドの広告。ファッションや生活雑貨が紹介されている。

MIWA

MIWAというブランドの広告。時計やアクセサリーが紹介されている。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 3. 1 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・「(社)全国住宅供給公社等連合会」に、他都道府県住宅供給公社の技術系職員の派遣とりまとめを要請。 ・第29回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅関係職員の勤務体制の変更。 ・崩壊建物(公社住宅)の対応状況報告。 ・芦屋浜S・Tの液状化問題にかかる県等との協議内容の報告。 ・「公社復旧技術検討会議」(第12回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・恒久(設備)復旧工事について。 <ul style="list-style-type: none"> ①白川台の屋上給水タンク(全壊)の恒久復旧にかかる給水方式。 ②東垂水南の倒壊した受水槽・ポンプ室の復旧方針。 ③浜甲子園(1)の傾斜した受水槽の復旧方針。 ④店舗のクリーンタワー(倒壊)の復旧方針。 ・団地別被災内容及び処置内容記録の作成について。 ・応急工事費の支払い方法について。 ・「被災度区分判定結果報告書」の保管方法について。 ・沈下及び傾斜等の継続調査対象団地について。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞北、神陵台特別住宅、西舞子住宅、伊丹(1)～(5)、公社館ビル〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔住吉(1)、伊丹鴻池(2)、西宮田近野(3)、浜甲子園(2)、御影(B)〕 ・芦屋浜高層住棟のガス供給復旧工事着手。(所要期間は、20日間) ・「東京都住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。 ・明舞団地の宅地分譲購入者から、法面及び擁壁が崩壊しかけていることについて、公社に協力依頼。 ・建設省住宅建設課から「芦屋浜戸建住宅の復旧に関する窓口」について照会。 ・県営住宅部の職員夜間対応勤務体制を変更。
H7. 3. 2 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。〔矢元台〕 ・(賃貸)日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅の入居者に建物解体、居住者荷物搬出等の説明会を実施し、建物解体工事の着手を通知。 ・分譲済み住宅(三田C・T)の購入者が、公社に建物診断及び震災復旧工事等の対応を依頼。 ・〇〇県会議員が「芦屋浜の液状化等」について状況説明を要請。 ・テレビ朝日が「芦屋浜高層住宅の震災復旧状況」について現地管理事務所で取材要請。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 3. 3 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第30回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」の主要施策案の内容報告。 ・崩壊建物（公社住宅）の解体・除却にかかる同意書の回収等状況報告。 ・芦屋浜S・Tの液状化等にかかる地元自治会の活動状況報告。 ・芦屋浜高層住棟の応急復旧工事の進捗状況報告。 ・芦屋浜高層公社賃貸の住戸内被災状況調査（アンケート）の回収状況等報告。 ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔舞子片山、西宮田近野(3)、宝梅園、王居殿、住吉台社宅〕 ・公社住宅復旧（設備）技術班連絡会議（第4回）を開催。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔青木、伊丹鴻池(2)(4)(6)、芦屋小槌〕 ・芦屋浜連合自治会が芦屋市へ要望書を提出。（芦屋浜関連） 〔県及び公社への地区住民要望についての支援、罹災証明発行にかかる家屋損壊程度の判定方法について、護岸工事の完全復旧。〕 ・芦屋浜連合自治協議会が「高層住棟の補修工事の進捗状況及び今後の問題点と対策等」についての説明会の再度開催を要求。 ・京都市住宅供給公社から「被災者救済用として土地付戸建分譲住宅8戸を6カ月間賃貸住宅として提供する」との申し入れ。 ・震災に伴う県営住宅の家賃減免団地一覧表を報告。 ・〇〇県会議員が「芦屋浜S・Tの戸建住宅の被災対応策」について説明を要請。 ・〇〇県会議員が「芦屋浜S・Tの地盤液状化問題」について県都市政策課に要請。 〔・地元から提出している要望書に対する回答の実施。〕 ・〇〇県会議員が「日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅の入居者の荷物搬出及びその保管場所の確保」について説明を要請。 ・週刊ポストに芦屋浜高層公団住棟の被災は、「人災」と記載。
H7. 3. 3 (金) H7. 3. 7 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・（賃貸）日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅入居者が荷物の搬出を各戸で実施。
H7. 3. 4 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市長へ地元自治会が陳情書を提出。 ・芦屋浜高層住宅の「給水復旧工事の処置方法に不服申し出」のあった入居者と一時的和解（警察で入居者に状況を説明）
H7. 3. 5 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜高層住宅の給水復旧工事に関するクレーム処置結果について、芦屋警察署に説明。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 3. 6 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第31回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・(賃貸)日の出(1)～(3)＜倒壊＞住宅の対応等状況報告。 ・芦屋浜高層住区の住戸内給水復旧工事の実施状況報告。 ・芦屋浜S・Tの液状化問題にかかる県議員への対応状況報告。 ・「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」の内容について。 ・京都市住宅供給公社からの被災者向住宅の提供申し入れについて。 ・ライフラインの緊急復旧工事着手。 〔東垂水南……………受水槽1基損壊〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔住吉台、住吉(1)(2)、青木、魚崎新堀、住吉宮の前、芦屋小槌、御影(A)(B)、本山神岡) 東垂水南(4)、西宮田近野(3)、伊丹鴻池(2)、明舞(13)(15)、深江見附電波障害防除施設〕 ・○県議員が「芦屋浜の液状化等」にかかる公社の対応策と方針について説明を要請。 ・テレビ朝日が現地で「芦屋浜高層住宅の震災復旧状況」を録画撮影。
H7. 3. 7 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔東垂水南(1)～(4)、王居殿(社宅)〕 ・(長分)本山田中住宅の解体・除却にかかる説明会を実施。 〔当初解体同意率：(住宅)98%、(店)100%〕 ・「芦屋浜の液状化等にかかる地元自治会からの要望書」について公社顧問弁護士と協議。 ・「大阪府住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。 ・未契約住戸のあるマンション管理組合(ラ・ヴィーダ西宮)と震災復旧について協議。 (第2回) ・テレビ朝日「ワイドABCDEーす」で「(芦屋浜)高層住宅に水が戻った ― 主婦喜びの声」と放映される。



写真(19)

＜賃貸＞王居殿(社宅併存)

神戸市、RC造 4,5F、2棟48戸

〔住戸内のガス爆発により住戸内損壊〕

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 3. 8 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第32回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県営住宅の震災に伴う家賃減免団地の報告。 ・ 公社賃貸住宅の震災に伴う家賃免除に関する報告。 ・ 崩壊建物(公社住宅)の対応等状況報告。 ・ 芦屋浜S・Tの液状化にかかる要望書に対する公社回答案について。 ・ 分譲済み団地(未契約分)の一括修繕積立金相当額の公社負担について。 ・ 新規事業用地取得にかかる審議。 ・ 「公社復旧技術検討会議」(第13回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 応急復旧工事にかかる事務フローの確認。 ・ 応急工事の支払い事務を「(株)住管サービス」に依頼することについて。 ・ 応急補修工事依頼書の送付方法の確認。 ・ 復興標章(道路通行許可証)の配布先について。 ・ 応急工事の内訳書の様式について。(原則として業者見積書でチェック) ・ 応急工事の工事、発注事務、支払い等の進捗状況について。 ・ (長分)団地自治会への説明会の実施について。(被災Bランクの早期実施) ・ (長分)3月11日以降の工事発注方法について。 ・ 建物解体・除却工事の申請期限について。(3月15日迄) ・ 賃貸住宅住戸内被災調査(アンケート)について。 ・ 建物被災度区分判定調査を実施。〔明舞(10)・(11)〕 ・ (賃貸)日の出(1)～(3)住宅の解体・除却工事の着工を決定。 ・ (長分)本山田中住宅の解体・除却工事の着工を決定。 ・ (短分)引渡し済み未契約住宅の地震損傷による共有部分の補修費用の負担について協議 ・ 公社賃貸住宅の震災に伴う家賃等の対応方針を協議。 ・ 災害復興住宅建設用地として、三田F・T内の用地を取得することについて協議。 ・ 芦屋浜S・T浜風南自治会等に、要望書に対する回答書を提出。 ・ (短分)深江見附<倒壊>住宅管理組合から要望書。 〔同上建物屋上の公社所有のテレビ共聴アンテナ設備の早期移転実施〕 ・ (短分)深江見附<倒壊>住宅管理組合から協力要請。 〔住宅再建計画及び建替建設工事等について〕



写真(20)

<賃貸>住吉(2)住宅

神戸市、RC造テラス、6棟48戸

地中埋設給水管の破断

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 3. 9 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第6回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム) 〔 <ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋浜高層住区緊急四者協議会(緊急委員会)の開催実施について。 ・ 地元自治会の要望書について。 ・ 高層住棟の応急復旧工事の進捗状況報告。(鉄骨、階段、PC版、EV等) ・ 住戸内給水復旧工事の実施結果報告。 ・ 住戸内給湯・暖房設備復旧工事の進捗状況報告。 ・ 高層住区の地下埋設真空ごみ収集パイプラインの被災調査依頼について。 ・ 上水の水質検査結果にかかる周知方法について。 ・ 賃貸住宅居住者への「住戸内補修必要証明書」の発行について。 ・ 高層住棟の消防設備の点検実施について。 ・ 宮川大橋(芦屋市管理)の復旧計画について。 ・ ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔住吉(2)、深江見附電波障害防除施設〕 ・ (賃貸)日の出(1)～(3)住宅の解体・除却工事着手にかかる通告看板の掲示及び通告書を各戸に配布。 ・ 県災害対策特別委員会で「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」の提示。(県都市住宅部) ・ 「(社)全国住宅供給公社等連合会」より、兵庫公社への派遣全公社名(計9公社)の最終決定通知の連絡。 ・ 「滋賀県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。
H7. 3.10 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第33回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> 〔 <ul style="list-style-type: none"> ・ (長分)明舞(6)、(12)～(15)団地の神戸市及び明石市の被災判定結果報告。 ・ (長分)明舞(6)、(12)～(15)団地の「団地説明会の実施結果」及び「団地の意向」について。 ・ (長分)団地説明会の実施要望にかかる団地別対応方針について。 ・ 長期分譲住宅の震災復旧に関する今後の課題と対応方針について。 ・ 「公社復旧技術検討会議」(第14回)での主な協議事項。(主に長期分譲住宅関係) <ul style="list-style-type: none"> 〔 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物診断結果の報告書の提出。 ・ 緊急補修対応ヶ所の報告及び概算工事費の提出。 ・ 共用部分の被災状況報告書の提出。 ・ 恒久復旧工事の工法の検討及び提案。 ・ 建替事業への公社の取り組み方。 ・ 公社住宅復旧(設備)技術班連絡会議(第5回)を開催。 ・ 建物被災度区分判定調査を実施。〔杭瀬給水塔〕 ・ ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔宝梅園(2)〕
H7. 3.11 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋浜高層住区の自治会役員の要望により、高層住宅建設時の記録ビデオを現地管理事務所で上映する。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 3.12 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうご県民住宅(災害復興準公営住宅)にかかる、公社の事業執行方針について協議。
H7. 3.13 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回「公社災害対策会議」の主な議題。 (・ひょうご県民住宅(災害復興準公営住宅)にかかる公社執行建設戸数の目標設定について) ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第7回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム) (・芦屋浜高層住区四者協議会緊急委員会での審議内容について。 ・地元自治会からの要望にかかる対応方針について。 ・高層住区の地下埋設ごみ収集パイプラインの被災状況および復旧状況報告。) ・建物被災度区分判定調査を実施。〔明舞(8)・(9)〕 ・県都市政策課が「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」について、公社に概要を説明。 ・(長分) 本山田中住宅の解体・除却申請を神戸市に提出。 ・(賃貸) 西宮田近野(3) 団地の自治会が公社に要望書を提出。 (家賃の徴収停止措置、補修計画の提示及び周知、第三者による建物基礎部分の安全調査の実施及び公表。)
H7. 3.14 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。 〔明舞(18)・(19)、伊丹鴻池(2)・(4)・(6)、伊丹池尻〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 〔芦屋浜高層高浜・若葉〕 ・県副知事に芦屋浜の液状化現象にかかる現状を説明。 ・建設省住宅局から「芦屋浜S・Tの液状化現象等にかかる関連事項」について照会。 (・芦屋浜S・Tの概要、被災状況、現在の対応状況。 ・1983年実施の土質調査内容。 ・地元からの要望書の内容。 ・公社の宅地分譲時の募集パンフレットの内容及び契約書の内容。) ・県都市住宅部と「芦屋浜S・Tの液状化現象にかかる調査等」について協議。



写真(21)

<長分>明舞第2センタービル

明石市、SRC造 10F、1棟64戸

廊下側外壁(雑壁)の損壊

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
 (平成7年1月17日 ～ 3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 3. 15 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第35回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・現在、建設工事中の現場の状況報告。 ・平成6年度事業計画団地の今後の取り組み方針。 ・芦屋浜S・Tの液状化等に関する国会答弁等の内容報告。 ・公社の被災状況にかかる県副知事への報告結果。 ・住宅復興事業にかかる公社の支援範囲等の確認。 ・崩壊建物(公社住宅)の対応等状況報告。 ・長期分譲住宅の「団地別説明会の実施結果等」の報告。 ・「公社復旧技術検討会議」(第15回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・明舞(12)31・32号棟、明舞(15)57号棟のピロティー被災部分の復旧方法。 ・団地別被災復旧推定額の提出期限の確認。 ・(長分)被災状況等の説明会の早期実施必要団地の確認。 [明舞第2センター、明舞北センター、明舞(6)、明舞(12)～(15)] ・外壁(雑壁)復旧各種工法の比較検討。 ・恒久復旧工事における給水方式の検討及び実施方針。 [明舞(13)・(15)、白川台] ・被災マンション再建法案及び建替事業フローチャートの参考資料配布。 ・「北海道住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。 ・「千葉県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。 ・「神奈川県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、役員が要請訪問。 ・芦屋浜復興会議(地元住民)が、県及び公社に要望書を提出。 (芦屋浜S・Tの全体の完全復旧、傾斜家屋の技術的支援と経済的援助、 高層住棟の安全性調査、液状化原因調査等。) ・同上要望書にかかる関係者と協議。 (復興会議関係住民約30名、県会議員(2名)、県都市住宅部、県企業庁、公社) ・神戸市西区の被災住民から、所有被災土地の売却又は賃貸の申し入れ。 ・「定借権によるマンションの建替制度」について民間会社から問い合わせ。 ・建設会社から「復興支援システム」について問い合わせ。 ・〇〇国会議員が参議院予算委員会で「芦屋浜S・Tの液状化現象等による高層住宅及び戸建住宅の問題」について質問。 ・朝日新聞阪神支局から「芦屋浜S・T」について取材。 <ul style="list-style-type: none"> ・中層住宅及び高層住宅の総棟数。 ・集合住宅の基礎杭について。 <ul style="list-style-type: none"> ①埋立地としての特殊杭の打設状況及び総棟数に対する特殊杭の使用本数。 ②基礎杭の点検状況及びその方法。 ・神戸新聞から「ひょうご住宅復興3ヶ年計画」に関する公社の対応方針及び考え方について取材。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
 (平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対 応 日	主 な 事 項
H7. 3.16 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋浜高層住区四者協議会緊急委員会を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム、(株)竹中工務店) <ul style="list-style-type: none"> ・ 高層住棟の被災状況報告。 ・ 高層住棟の鉄骨破断補修方法の構造安全性にかかる第3者(日本建築センター)評価依頼の実施について。 (評価依頼範囲、分譲住宅棟への参加要請、費用負担にかかる按分方法) ・ 「埼玉県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、公社役員が要請訪問。 ・ 「愛知県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、公社役員が要請訪問。 ・ 「福岡県住宅供給公社」に技術系職員の派遣支援について、公社役員が要請訪問。 ・ 県災害対策本部情報センターから「芦屋浜S・Tの液状化問題」について照会。 ・ 芦屋市民及び西宮市民から「被災マンション建替支援制度」について問い合わせ。
H7. 3.17 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第36回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋浜S・Tの液状化にかかる県及び企業庁との協議内容等。 ・ 平成7年度～9年度事業計画の作成について。 ・ 未契約住宅の販売PRの実施再開時期について。 ・ 県都市住宅部、企業庁並びに公社で「芦屋浜S・T関連問題」について協議。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地質調査の方法について。 ・ 液状化による傾斜している戸建住宅への対応方針。 ・ 高層住宅の建物被災について。 ・ 低層住宅の復旧方法の検討、住宅再建相談の体制。 ・ 地域内の公共公益施設等の復旧対策。 ・ 公社復旧(設備)技術班連絡会議(第6回)を開催。 ・ 建物被災度区分判定調査を実施。 [東垂水(1)～(3)給水塔、東垂水南(1)～(4)] ・ ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 [伊丹池尻、芦屋小槌、芦屋春日、伊丹(3)] ・ 戸建てプレハブ会社から「被災マンションの建替」について具体的な問い合わせ。
H7. 3.18 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ (長分)明舞第2センタービル住宅の「災害復旧工事にかかる団地説明会」を実施。 ・ 未契約住戸のあるマンション管理組合(ラ・ヴィーダ西宮)と協議(第3回)。
H7. 3.20 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京地下鉄サリン事件発生。 ・ 第37回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・ (長分)本山田中<倒壊>住宅の解体・除却工事の着工予定について。 ・ 芦屋浜S・Tの液状化にかかる県及び企業庁との協議結果報告。 ・ 建物被災度区分判定調査を実施。[明舞(3)] ・ (長分)明舞(6)団地の「災害復旧工事にかかる団地説明会」を実施。
H7. 3.21 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物被災度区分判定調査を実施。[朝霧ショップ]

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 3.22 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第38回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事にかかる支払い事務処理方法について。 ・公社賃貸住宅の家賃減免等の要望に対する対応方針について。 ・災害関連にかかる臨時理事会の開催について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第16回)での主な協議事項。 <ul style="list-style-type: none"> ・明舞第2センタービルの説明会の実施結果報告。 ・西宮田近野(3)住宅からの要望書にかかる対応について。 ・(賃貸)恒久復旧工事の実施にかかる決裁フローについて。 ・(長分)団地別説明会での提出資料様式と進め方について。 ・(長分)明舞(13)(15)53・54・57号棟の「災害復旧工事にかかる団地説明会」を実施。 ・(長分)明舞(12)31・32号棟の「災害復旧工事にかかる団地説明会」を実施。
H7. 3.23 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。〔伊丹(1)～(5)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 (第2甲子園、御影(A)(B)、本山岡本(1)(2)、魚崎新堀、伊丹鴻池(2)(4)(6)、伊丹池尻、芦屋小槌) ・芦屋浜S・Tにおける液状化対策にかかる関係者と協議。 〔県都市住宅部 都市政策課、県都市住宅部 総務課、企業庁 開発課、公社〕 ・未契約住戸のあるマンション管理組合(ディアコルモ武庫が丘)と震災復旧について協議。(第2回)
H7. 3.24 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第38回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・津名郡北淡町からの開発要請について。 ・崩壊建物(公社住宅)の解体・除却等進捗状況報告。 ・(長分)明舞(12)(15)団地ピロティー被災復旧工事にかかる協議結果等の報告。 ・公社賃貸住宅等の震災に伴う家賃減免実施方針について。 ・公社住宅復旧(設備)技術班連絡会議(第7回)を開催。
H7. 3.25 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・(長分)明舞(13)53・54号棟の災害復旧工事にかかる団地説明会を実施。
H7. 3.27 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物被災度区分判定調査を実施。〔武庫之荘(1)〕 ・公社分譲(新規募集)住宅にかかる「災害罹災者用特別資格枠の取扱い」について協議。 ・公社賃貸住宅<阪神地区>管理連絡員会議を開催。
H7. 3.28 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・第39回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅の震災に伴う家賃減免対象追加団地の報告。 ・公社賃貸住宅等の震災に伴う家賃減免実施時期について。 ・明舞地区の被災復旧等に関する団地別説明会の実施状況報告。 ・未契約住宅の販売促進計画の作成について。 ・新規募集団地の販売価額の設定について。 ・建物被災度区分判定調査を実施。〔伊川谷(1)～(3)〕 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 (西宮東町(A)(B)、浜甲子園(1)(2)、宝梅園(1)(2)、第2甲子園、宝塚安倉(3)～(5)、西宮田近野(3)、川西松が丘(1)(2)、武庫之荘(1)) ・公社賃貸住宅<神戸地区>管理連絡員会議を開催。 ・(長分)江戸町・東町ビルの解体・除却工事の着工準備を指示。

阪神・淡路大震災にかかる住宅公社の災害緊急対応記録
(平成7年1月17日～3月31日)

兵庫県住宅供給公社

対応日	主 な 事 項
H7. 3.29 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回「公社災害対策会議」の主な議題。 <ul style="list-style-type: none"> ・公社復旧技術検討会議での災害応急復旧事務の終了報告。 ・賃貸及び長分の建替等に関する新年度の事務分担について。 ・新年度の公社災害対策体制及び緊急連絡網について。 ・新年度の土・日曜日の緊急連絡調整要員の配備について。 ・「公社復旧技術検討会議」(第17回)での主な協議事項(最終会)。 <ul style="list-style-type: none"> ・明舞北センタービルの外壁復旧各種工法の比較検討及び選定。 ・団地別被災ランク一覧表について。 ・新年度(4月以降)体制への引継ぎ資料の提出時期等について。 ・ビデオ放映(Cパネル壁工法)。 ・ライフラインの緊急復旧方法等について、施工業者と現地打合せ。 (王居殿、白川台、明舞北、東垂水南(1)～(4)、伊川谷(1)～(3)、東垂水(1)(2)、 明舞松が丘、神陵台特別、西宮田近野(3)、明舞センタービル、 芦屋浜高層高浜・若葉) ・公社賃貸住宅<西・東播磨地区>管理連絡員会議を開催。 ・平成7年度春季に発注を予定していた団地の事業の進め方について協議。
H7. 3.30 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋浜高層住区緊急四者協議会(第8回)を開催。 (兵庫県、住都公団、公社、(株)アステム) ・高層住棟の鉄骨破断補修方法の構造安全性にかかる第三者(日本建築センター)評価依頼申請について。 ・地元自治会からの要望にかかる対応方針について。 ・応急復旧工事の進捗状況及び被災概算額について。 ・芦屋浜高層住区共同溝の被災復旧工事に伴う「宮川大橋占用者調整会議」の結果報告 ・給湯・暖房設備の復旧にかかる広報について。
H7. 3.31 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・公社住宅復旧(設備)技術班連絡会議(最終回)を開催。



§IV. 被災状況写真集

- 長期分譲住宅及び一般賃貸住宅等の代表的な被災状況写真
- 芦屋浜シーサイドタウンの被災状況写真



写真(23)



写真(24)

明舞中央歩道橋（公社管理工物）

橋脚取付部損壊のため、落下防止応急処置工事を実施。
 （道路中央が神戸市と明石市との市場）



写真(25)



写真(26)



写真(27)

仮受けベント設置



明舞中央歩道橋の緊急復旧工事

写真(28)

橋台の配筋復旧



写真(29)

橋台復旧工事完了

<長分>明舞第2センタービル住宅

明石市、SRC造10F、1棟64戸

外壁（雑壁）の損壊

写真(31)

写真(30)



写真(32) EXP-J部の段差

明舞中央施設歩道橋（第2センタービル前）



写真(33) 歩道橋の柱の亀裂損傷

明舞中央施設歩道橋（センタービル前）



写真(34)



写真(35)

<長分>明舞(13)(15)団地 給水塔

神戸市、14棟480戸の共有

躯体に構造クラック発生
(解体・除却対象)



写真(36)



写真(37)



写真(38)

<賃貸>明舞センタービル住宅

神戸市、SRC造12F、1棟80戸

写真(39) 廊下側外壁(雑壁)の損壊



写真(40) <賃貸>住吉台住宅

神戸市、SRC造10F、1棟60戸

廊下側外壁(雑壁)の損壊



写真(41) EVロビーのガラス割れ

<長分>明舞北センタービル住宅

神戸市、HPC造10F、4棟351戸
一部1階店舗



写真(42) 廊下側外壁(雑壁)の損壊



写真(43) 廊下側外壁(雑壁)の損壊



写真(44)

<長分>明舞北センタービル

神戸市、HPC造10F、4棟351戸、一部1階店舗



写真(45) 1階店舗の便所廻りの損壊



写真(46) 1階建物廻りの地盤沈下



写真(47)

階段PC版取合部の損壊



写真(48)

階段PC版取合部の損壊



写真(49)

階段PC版取合部に仮設サポート設置

<長分>明舞(14)団地

神戸市、PC造5F、6棟200戸



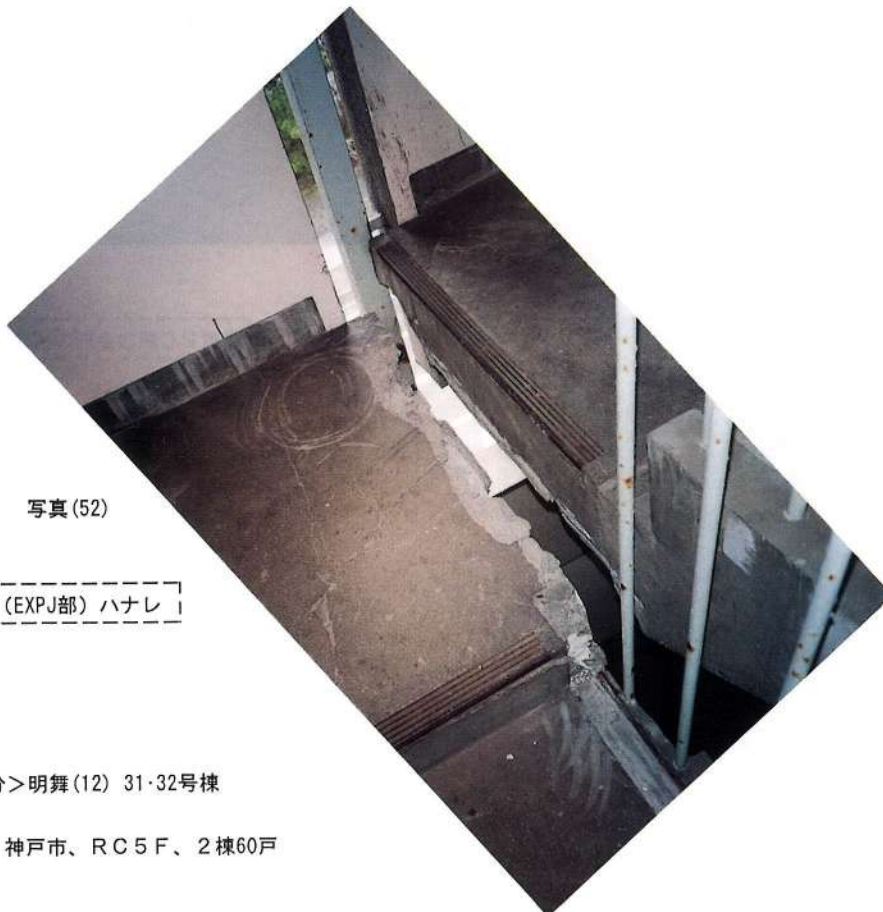
写真(50) 玄関床の割れ



写真(51) 最上階天井PC版のハナレ

<長分>明舞(14)団地

神戸市、RC造5F、6棟200戸



写真(52)

階段(EXPJ部)ハナレ

<長分>明舞(12) 31・32号棟

神戸市、RC5F、2棟60戸



写真(53)

外壁モルタルのクラック

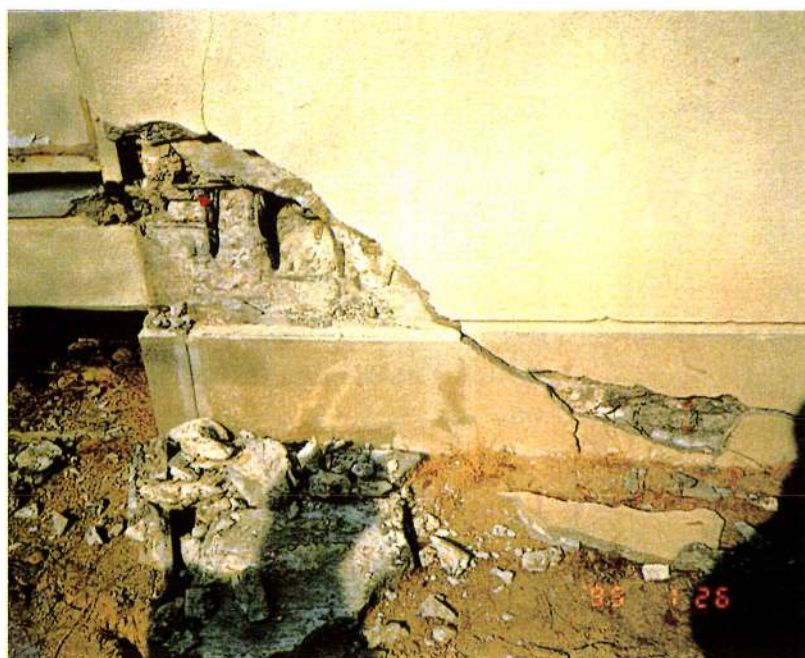
<長分>明舞(6)団地

明石市、RC造5F、8棟290戸



写真(54)

外壁のクラック



写真(55)

基礎(コーナー部)の損壊



写真(56)

店舗（喫茶店）の床段差

<賃貸>明舞松ヶ丘ショップ

明石市、RC造4F、1棟
 (1階 店舗22店、2～4階 住宅18戸)



写真(57)

店舗入口床の割れ、段差



写真(58)

店舗入口床の割れ、段差



写真(59)

<賃貸>松ヶ丘ビル（業務施設棟）
明石市、RC造3F、1棟

「ガラス割れ部にベニヤ板で仮復旧」



写真(60)

<賃貸>明舞松ヶ丘ビル（業務施設棟）

「ガラス割れ部にベニヤ板で仮復旧」



写真(61)

<賃貸>明舞松ヶ丘ビル（業務施設棟）

「階段スラブ受梁のクラック」



写真(62)

廊下側外壁(雑壁)クラック

<賃貸>上湊川高層住宅

神戸市、SRC造14F
 11F~14F 公社住宅 72戸
 2F~10F 県営住宅262戸



写真(63)

2F部分の外壁(雑壁)クラック、タイルハガレ



写真(64)

外壁(雑壁)のクラック、タイルのハガレ



写真(65)

EXP-J部の損壊



写真(66)

EXP-J部のハナレ



写真(67)

レンガ塀の倒壊

<賃貸>御影A・B住宅

神戸市、RC造3～4F、2棟64戸



写真(68)

<賃貸>御影A・B住宅

神戸市、RC造3～4F、2棟64戸

1階ポーチ、アスファルト舗装の損壊



写真(69)

損壊した階段出入口の庇

<賃貸>魚崎新堀住宅

神戸市、RC造4F、1棟24戸



写真(70)

<賃貸>武庫之荘第1住宅

尼崎市、RC造4F、2棟56戸

階段出入口床の損壊及び段差



写真(71)

<賃貸>本山神岡住宅

神戸市、RC造4F、4棟96戸

1階木造床の床下の地割れ
(1階床仕上材の波打ち)

石積擁壁の崩壊部の仮復旧

写真(72)

<賃貸>住吉(2)住宅

神戸市、RC造2F、テラス6棟48戸



<長分>住吉宮の前(3)住宅

神戸市、RC造4F、2棟32戸

写真(73)

隣接境界塀の倒壊



バルコニー手摺壁のクラック

写真(75)

<賃貸>住吉(1)住宅

神戸市、RC造4F、2棟48戸



写真(74)

1階メーターボックス躯体損壊



写真(76)

外壁構造クラック、不同沈下



写真(77)

住戸内フスマ曲がり

<賃貸>住吉(2)住宅

神戸市、RC造2F、ファミリー6棟48戸

写真(78)

住戸内床の段差 約10cm



写真(79)

住戸内排気ダクトのハズレ





<賃貸>住吉(2)住宅

神戸市、RC造2Fテラス、6棟48戸

写真(80)

境界塀の崩壊

写真(81)

隣接戸建て住宅の崩壊



写真(82)

境界ブロック塀の崩壊

<賃貸>武庫之荘(1)住宅

尼崎市、RC造4F、2棟56戸





写真(83)

<賃貸>本山岡本(1)住宅

(神戸市、RC造4F、2棟48戸)

曲げられたEXP-J金物



駐車場入口と道路との段差

写真(85)



写真(84)

アスファルト舗装等の損壊

<賃貸>西宮田近野(3)住宅

西宮市、SRC造13F、2棟142戸



写真(86)

増築部のアンカーボルトの離れ

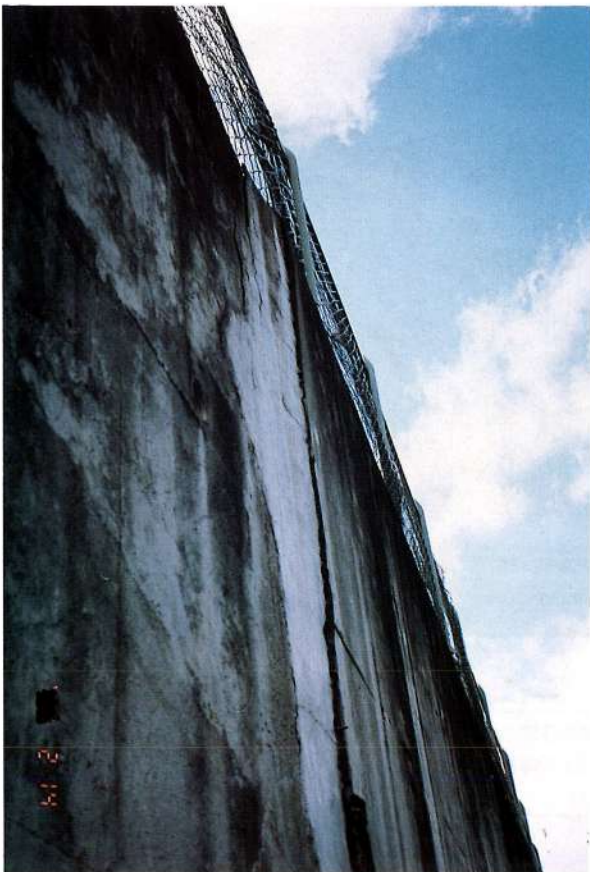
<賃貸>住吉(1)住宅
神戸市、RC造に一部Sで増築、4F 2棟48戸



写真(87)

土留擁壁のズレ

<長分>明舞(14)団地
神戸市、PC造5F、6棟200戸



写真(88)

RC造擁壁の全体傾斜



写真(89)

バルコニー側の外壁(雑壁)の損壊及び
サッシの曲がり(ベニヤ板で仮復旧)

<賃貸>住吉台住宅 [写真(88)(89)]

神戸市、SRC造10F、1棟60戸



写真(90)

法面の全景

<長分>明舞(14)団地 崩壊の恐れがあった法面

神戸市、PC造5F、7棟200戸

写真(91) 損傷を受けた法面部分



写真(92) コンクリート擁壁のクラック

<長分>明舞(6)団地

明石市、RC造5F、8棟290戸



写真(93)

石積みブロック擁壁の目開き、段差
(後方の建物は不同沈下等のため、
解体・除却対象建物)

<長分>明舞(13)団地

神戸市、PC造5F、12棟410戸



写真(94)

橋台廻りの法面崩壊



写真(95)

擁壁と道路の隙間

<長分>宝松苑住宅(斜面住宅)

宝塚市、RC造4~8F、1棟32戸



コンクリート舗装の損壊

写真(96)



写真(97) 高置水槽の破断

<長分>住吉宮の前(3)住宅

神戸市、RC造4F、2棟32戸



写真(98) 高置水槽の破断

<賃貸>白川台住宅

神戸市、RC造7F、3棟182戸



写真(99) 高置水槽架台共に転落

<賃貸>芦屋小槌住宅

芦屋市、RC造4F、2棟48戸

改良した給水管の破断 写真(100)

<賃貸>御影A・B住宅

神戸市、RC造3~4F、2棟64戸



写真(101)

高置水槽の固定金具部及び配水管の破断

<賃貸>西宮田近野(3)住宅

西宮市、SRC造13F、2棟142戸



写真(103)

設備排水管の破断

<長分>明舞(13)団地53号棟

神戸市、PC造5F、1棟30戸



写真(102)

雨水排水管の破断

<賃貸>住吉(1)住宅

神戸市、RC造(一部S造)4F、2棟48戸

芦屋浜シーサイドタウン

●土地利用概要

シーサイドタウンは面積125ha（うち住宅供給公社開発区域86ha）、人口18,000人、住宅建設総数5,431戸、人口密度145人/haであり、中心部に高層住宅(14～29階建、3,381戸)及び地区センターを設け、その周辺部に教育施設、中低層住宅及び近隣公園などを配置している。

●高層地区の入居迄の主な開発経緯

- 44.11 埋立地造成着手（兵庫県企業庁）
- 47. 2 工業化工法による芦屋浜高層住宅プロジェクト
提案競技（コンペ）募集
- 48. 8 芦屋浜提案競技入選案発表（第1位ASTM）
- 50. 3 埋立工事完成
- 11 高層住宅建設事業着手
- 54. 3 高層地区（県・公社・公団住宅）完成、入居開始
- 4 以後、中低層地区を順次、建設・供給

●高層地区と中低層地区の住宅戸数

	高層地区	中低層地区			計
	高層住宅	中層住宅	低層連続住宅 (タウンハウス)	独立住宅	
公社住宅	595 <small>(賃貸住宅)</small>	690 <small>計画190 (分譲住宅)</small>	475 <small>(分譲住宅)</small>	695 <small>(宅地分譲他)</small>	2,645
県営住宅 公団住宅 民間住宅	2,786	—	—	—	2,786
計	3,381	880	475	695	5,431



高層棟周辺を中心に屋根がシルバー、グレー及びブルーに見える低層建築物は仮設住宅群

写真(芦-1) 震災後の芦屋シーサイドタウンの全景

平成7年7月20撮影



芦屋浜シーサイドタウン
 <高層地区>

写真(芦-2)

川幅が狭くなったため
 歩道橋が右に突き出ている



写真(芦-3)

液状化による噴砂が見られる



写真(芦-4)

護岸の損壊と地割れ

芦屋浜シーサイドタウン<高層地区>



写真(芦-5) 歩道橋の傾斜



階段一部損壊 写真(芦-6)



写真(芦-7) 宮川大橋の柱脚部の損壊



アスファルト舗装の損壊 写真(芦-8)

芦屋浜シーサイドタウン<高層地区>



写真(芦-9)

地割れ



写真(芦-10)

階段の下り
(左側擁壁の白い部分が元の位置)



写真(芦-11)

宮川大橋の橋台と橋脚の損壊



歩道橋の橋台と橋脚の離れ

写真(芦-12)

芦屋浜シーサイドタウン<高層地区>



写真(芦-13)

業務施設棟周辺の地盤沈下



写真(芦-14)

歩道橋のずれ



写真(芦-15)

歩道橋の浮き上がり段差

芦屋浜シーサイドタウン<高層地区> (住棟)

<賃貸> 芦屋浜高層住宅
芦屋市、S+PC造、14~19F、10棟595戸

写真(芦-16)

主柱鉄骨破断ヶ所の補強プレート取付工事完了



写真(芦-17)

主柱鉄骨(柱脚部)の破断



写真(芦-18)

主柱鉄骨の破断部の補強プレート取付直後

芦屋浜シーサイドタウン<高層地区> (住棟)



写真(芦-19)

階段PC版の損壊



写真(芦-20)

階段PC版の損壊



写真(芦-21)

液状化による填砂



芦屋浜シーサイドタウン
＜高層地区＞（住棟）

写真(芦-22)

住戸内天井スラブの損壊



写真(芦-23)

住戸内壁仕上材の損壊



写真(芦-24) 主柱及び斜材鉄骨の破断



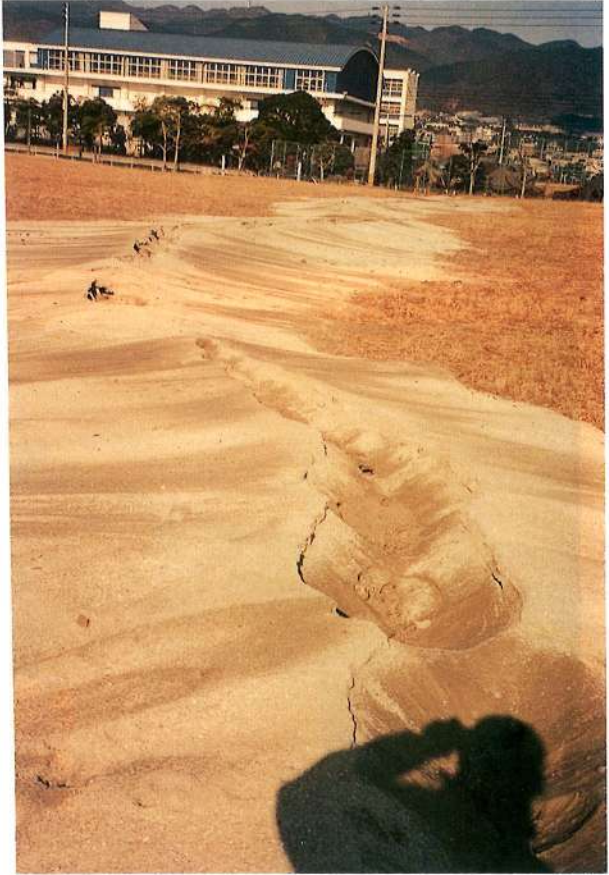
写真(芦-25) 住戸内床スラブの補修後

芦屋浜シーサイドタウン<中・高層地区>



写真(芦-26)

テニスコートの液状化による噴砂<緑町>



写真(芦-28)

液状化による噴砂<新浜町>



写真(芦-27)

地割れ<高層地区>



写真(芦-29)

緑道の陥没<高層地区>

芦屋浜シーサイドタウン<中低層地区>



写真(芦-30) 噴砂口が点々と見える<浜風町>



写真(芦-31) 小穴部分が噴砂口<浜風町>



写真(芦-32) 地割れと噴砂<新浜町>

写真(芦30~33) 液状化による噴砂及び地割れ



写真(芦-33) 中央が噴砂口<新浜町>

芦屋浜シーサイドタウン<中低層地区>



写真(芦-34)

噴砂で損壊した側溝<浜風町>



写真(芦-35)

公園内の噴砂<潮見町>



写真(芦-36)

段差の出来た擁壁<潮見町>



写真(芦-37)

曲げられたグレーチング

芦屋浜シーサイドタウン<中低層地区>



写真(芦-38)

中高層住宅の基礎廻りの噴砂
<新浜(4)中高層住宅>



写真(芦-39)

中高層住宅の基礎廻りの噴砂
<新浜(4)(5)中高層住宅>



写真(芦-41)

噴砂で覆われた緑道
<浜風(5)タウンハウス>



写真(芦-40)

中高層住宅の基礎廻りの噴砂
<緑(2)中高層住宅>

芦屋浜シーサイドタウン <低層地区>



写真(芦-42)

段差が生じた門柱、床
<緑(4)タウンハウス>



写真(芦-43)

集められた噴砂
<潮見(4)タウンハウス>



写真(芦-44)

傾斜しているコンクリート塀
<潮見(2)タウンハウス>



写真(芦-45)

傾斜しているコンクリート塀
<潮見(2)タウンハウス>

芦屋浜シーサイドタウン<低層地区>



写真(芦-46)

集められた噴砂
<浜風(4)タウンハウス>



写真(芦-47)

噴砂を清掃した道路
<浜風(4)タウンハウス>



写真(芦-48)

集められた噴砂
<浜風(5)タウンハウス>



写真(芦-49)

集められた噴砂
<浜風(5)タウンハウス>

芦屋浜シーサイドタウン<低層地区>



写真(芦-50) <浜風町>

噴砂を応急に片付けた幹線道路
(震災直後は噴砂で路面が見えなかった)



写真(芦-51)

集められた噴砂
<浜風(2)戸建タウン>



写真(芦-52)

戸建住宅の庭の噴砂
<新浜(3)戸建タウン>

§V. 参考資料

- 一般賃貸住宅等の団地別被災概要一覧表
- 長期分譲住宅の団地別被災概要一覧表
- 平成6年度の公社の組織機構
- 公社の災害対策緊急執行体制（震災直後から平成7年3月31日迄）
- 兵庫県内の主な余震状況（平成7年1月17日～平成7年3月31日迄）
- 兵庫県内有感地震一覧表＜神戸海洋気象台＞
（平成7年1月3日～平成7年3月31日迄）

■ 一般賃貸住宅等の団地別被災概要一覽表（その1）

地区	団地名	主な被災内容	被災ランク 住棟	被災内容	地区	団地名	被災ランク 住棟	主な被災内容
(B)	芦屋地区	芦屋小槌 (RC・4F・2棟・48戸) 芦屋春日 (RC・4F・2棟・48戸) 芦屋浜高層高浜・若葉 (S+PC, 14～19, 10棟・595戸) 芦屋浜高層高浜・若葉 <公共施設棟、集会所等> 芦屋浜高層高浜・若葉 <四者共有施設設備> 芦屋浜高層高浜・若葉 <四者共有屋外> 芦屋浜高浜・新浜屋外駐車場	C C B I C - - -	<p>■ 被災：高置水槽架台共落下。屋上防水破断ガラス割れ。住戸内天井落下。CB塀損傷 ■ 請：雑排水管破損。汚水埋設管損傷。</p> <p>■ 被災：躯体特になし。CB塀破損。土間コン破損。 ■ 請：雑排水管破損多数。ガス漏れ。揚水ポンプ焼損。</p> <p>■ 被災：鉄骨柱・梁破断。外壁PC版クラックPC階段損傷。被害大の住戸は15戸。 ■ 請：被害大。</p> <p>■ 被災：受水槽漏水、雨漏れ、屋外段差大。舗装面陥没。 ■ 請：設備機器損傷大。</p> <p>■ 被災：歩道橋損壊。舗道割れ、段差大。 ■ 請：ロボットゲート損傷。埋設管損壊。</p> <p>■ 被災：アスファルト舗装損壊、陥没。 ■ 請：ロボットゲート損傷。</p>	住宅計 3団地 14棟 691戸			

■ 住棟」の被害ランクの凡例

- ・ A I : 住棟が全壊しており、建物を除却する必要があるもの。
- ・ A II : 住棟が全体傾斜しており、建物を補強又は除却する必要があるもの。
- ・ A III : 住棟が全体変形しており、建物を補強又は除却する必要があるもの。
- ・ B I : 柱・梁等の主要構造部材が破断又は大きく損傷しており、大規模な補修工事の必要があるもの。
- ・ B II : 階段・雑壁等が破断又は沁下しており、定期的に調査をする必要があるもの。
- ・ B III : 住棟の一部が損傷しており、補修工事の必要があるもの。
- ・ C : 住棟の損傷が比較的少ないもの。
- ・ D : 住棟の被害ランクの凡例

■ 「屋外等」の被害ランクの凡例

- ・ 大 : 被害が大きく補強工事又は、広範囲の復旧工事に3ヶ月程度要するもの。
- ・ 中 : 程度度の被害で、恒久復旧工事に3ヶ月程度要するもの。
- ・ 小 : 比較的被害が少ないもの。
- ・ 極小 : 被害が極めて少ないもの。

■ 一般賃貸住宅等の団地別被災概要（その2）

地区	団地名	被害状況		主な被災内容	地区	団地	地名	被害状況		主な被災内容			
		住棟	戸数					住棟	戸数				
(C) 東神戸地区	住吉(1) (RC・4F・2棟・48戸)	B III	中	患：2棟共南側に全体傾斜。要継続調査 石積み擁壁崩壊。舗装面地割れ多数 患：屋外埋設管破損大。	兵庫・須磨	上湊川高層(県営住宅併存) (SRC・14F・1棟・72戸)	B II	小	患：雑壁損壊。玄関ドア一開閉不良。 患：給水管漏水。				
										住吉(2) 3号棟 (RC・2F・T1棟・8戸)	A III	中	患：3号棟構造クランク大。要補強。 各棟増築取合部隙間大。1F床浮き。 石積み擁壁崩壊。舗装面割れ。
	住吉宮の前 (RC・4F・1棟・24戸)	C	小	患：階段入口庇損壊。躯体は特になし。 患：揚水管破損。雑排水埋設管破損。									
	住吉台 (SRC・10F・1棟・60戸)	B II	中	患：雑壁クランク大。玄関ドア一開閉要 調整。擁壁傾斜。要継続調査。 患：高置水槽、揚水管破損。ガス漏れ。	垂水	王居殿(社宅併存) (RC・4F・2棟・48戸)	北D 南C	小	患：ガス爆発により住戸内全壊(1F)。 患：ガス爆発により住戸内設備要復旧。				
	本山岡本・本山岡本(2) (RC, PC・2, 4F・4棟・58戸)	C	小	患：(別)増築取合部損傷。 患：(別)特に大きな被害なし。能器CB断線 患：住戸内排水立管・給水管漏水。									
	御影(A) (RC・4F・1棟・24戸)	C	中	患：(B)全体傾斜、要継続調査。 (A)入口庇損壊。レンガ扉倒壊。 浴室棟連絡屋根損壊。各棟1F浮き。	水	東垂水(1)～(3) (PC・5F・6棟・240戸)	C	小	患：構造躯体は特に大きな被害なし。 患：屋上防水一部損傷。外部舗装面割れ 傷。排水一部破損、階段損 傷。受水槽電極脱落。				
	御影(B) (RC・3, 4F・1棟・40戸)	B III	中							患：揚水管・屋外埋設管破損。外灯破損			
	本山神岡 (RC・4F・4棟・96戸)	C	中	患：階段入口庇落下(6ヶ所)1F床浮き。 患：CB扉倒壊。石積み擁壁崩壊。 患：汚水埋設本管陥没。	西	伊川谷(1)～(3) (P-C・5F・4棟・170戸)	C	小	患：構造躯体は特に大きな被害なし。 患：受水槽・ポンプ室室品損傷。 患：EXPJ部外壁剝離。PC階段受け一部欠 け。自転車置場CB断線。給水管漏水。				
	魚崎新堀 (RC・4F・1棟・24戸)	C	小	患：階段入口庇損壊。土間コン損壊。 患：汚水埋設管全面破損。給水管漏水。									
青木 (RC・4F・1棟・24戸)	C	小	患：タテ樋ハズレ。サッシガラス割れ。 患：躯体は特になし。 患：汚水埋設管破損。TV受信不良。	D1)	西神戸地区	住宅計	7団地	22棟	936戸				
日の出(1)～(3) (RC・4F・3棟・66戸)	A I	-	(倒壊により除却・解体対象)										
灘区・中央区	篠原(1) (RC・4F・1棟・12戸)	B I	-	患：1階柱ガタリ(2ヶ所)その他ガタリ多数 患：動力引込線断線。汚水管詰まり。	備考								
	江戸町・東町ビル <事務所、店舗>	最分 項を参照		(倒壊により除却・解体対象)									
(C) 東神戸地区				住宅計	11団地	26棟	524戸						

■ 一般賃貸住宅等の団地別被災状況概要一覽表（その3）

地区	団地名	被害状況		主な被災内容	地区	団地	地名	被害状況		主な被災内容				
		住棟	戸数					住棟	戸数					
(D2)	西	明舞	センタービル(住宅部分) (SRC・12F・1棟・80戸)	B II	1	建築： 構造躯体は、地下1階閉鎖。チャック割れ。 設備： 特に大きな被害なし。 建築： 出入口自動ドア一閉閉不良。ガラス割れ。倉庫への渡り廊下縁切れ。 設備： 照明器具・エレベーター脱落。給水管漏水。 建築： 構造が一部発生。1F出入口段差。 設備： 特に大きな被害なし。 建築： 一部不等沈下。要継続調査。基礎沈下。 設備： ポンプ室配管破損。 建築： 断材は、特に大きな被害なし。石膏ボード壁クラック。 設備： 7x7x7x1.5mmクラック。 建築： 特に大きな被害なし。 建築： 階段隅り場損壊。ガラス割れ。土留コンクリート隙。 設備： 電気引き込み線不良。 建築： 構造クラック。1F出入口段差。1F・2F・3F・4F・5F・6F・7F・8F・9F・10F・11F・12F・13F・14F・15F・16F・17F・18F・19F・20F・21F・22F・23F・24F・25F・26F・27F・28F・29F・30F・31F・32F・33F・34F・35F・36F・37F・38F・39F・40F・41F・42F・43F・44F・45F・46F・47F・48F・49F・50F・51F・52F・53F・54F・55F・56F・57F・58F・59F・60F・61F・62F・63F・64F・65F・66F・67F・68F・69F・70F・71F・72F・73F・74F・75F・76F・77F・78F・79F・80F・81F・82F・83F・84F・85F・86F・87F・88F・89F・90F・91F・92F・93F・94F・95F・96F・97F・98F・99F・100F。 設備： 停却塔損傷。ガス管損傷。 建築： 7x7x7x1.5mm舗装破断。 建築： 吹抜階段損壊。ガラス割れ多数。 設備： 空調ダクト破損。 建築： 歩道橋スリ(1箇所)、損傷(1箇所)。 設備： 階段損壊(1箇所)、損傷(1箇所)。 建築： J-ジョー 地下雨漏り。地下擁壁傾斜。 設備： キュービカル内トラス傾斜。 建築： 構造躯体は、特に大きな被害なし。倉庫部分に漏水。 設備： 特に大きな被害なし。 建築： 2F雑壁損壊。1F通路沈下。1F-10F。1F-11F。 設備： 非常灯切れ。 建築： 出入口チャック一閉閉不良。出入口段差。 設備： 特に大きな被害なし。 建築： 1F花屋全壊。CB造倉庫一部全壊。1F通路陥没。防風スクリーン損傷。 設備： クーリングタワー転倒。埋設管破損。 建築： 住宅棟取合EXP1部一部損壊。 設備： 埋設管破損。	明石	明石鷹匠 (RC・4F・1棟・16戸)	C	小	建築： 住戸内天井落下。断材は特になし。CB層損壊及び腐蝕。 設備： 給水埋設管漏水。			
				明舞	センタービル(店舗部分) (SRC・2F・1棟・1店)		B II	中	建築： 特に大きな被害なし。 建築： 特に大きな被害なし。	東播磨地区	城の宮(1)～(3) (RC・PC・5F・8棟・250戸)	D	小	(一般修繕で対応)
							明舞	センタービル(大丸P) (RC・3F・1棟・1店)				C	小	
				神	明舞北 (PC・5F・2棟・60戸)				B III	中	建築： 特に大きな被害なし。	西播磨地区	姫路岡町 (RC・4F・2棟・24戸)	D
神	神陵台特別住宅 (PC・5F・1棟・30戸)	C	小											
		戸	明舞松ヶ丘(住宅部分) (RC・4F・1棟・18戸)	B II	中	建築： 特に大きな被害なし。	(E)	東・西播磨地区	住宅計	6団地	26棟	740戸		
明舞	明舞松ヶ丘(店舗部分) (RC・1F・1棟・22店)			B II	中									
		団	明舞松ヶ丘屋外駐車場	—	小	建築： 特に大きな被害なし。	(F)	社宅等	西舞子社宅・独身寮 (RC・4F・1棟・16戸14名)	C	小	建築： 構造躯体は、特に被害なし。屋外階段入口の上層クラック。 設備： 高置水槽破損。 建築： 構造躯体は、特に被害なし。 設備： 特に被害なし。		
明舞	明舞松ヶ丘(業務施設棟) (RC・3F・1棟)			B II	中									
		明舞	明舞中央歩道橋等	A III	—	建築： 特に大きな被害なし。	社宅等	住吉台社宅 (RC・2F・1棟・12戸)	D	小	建築： 構造躯体は、特に被害なし。 設備： 特に被害なし。			
明舞	朝霧(非住宅部分)			長分の項を参照	—									
		地	矢元台(非住宅部分)	長分の項を参照	—	建築： 特に大きな被害なし。	(F)	社宅等	深江見附等電波障害防除施設	—	大	建築： 深江見附住宅倒壊のため、断材取替不可。 設備： 上高丸及び高丸は、部品取替程度。		
明舞	明舞第2センター(店舗部分)			長分の項を参照	—									
		明舞	明舞第2センター(プラザ棟)	長分の項を参照	—	建築： 特に大きな被害なし。	(F)	社宅等	住宅計	2団地	2棟	28戸		
明舞	明舞北センター(店舗部分) (RC・S 3F・1棟)			B II	中									
		(D2)	西神戸地区(明舞団地)	住宅計	4	6団地	50棟	1	88戸					
(D1)+(D2)	西神戸地区			住宅計	1	1団地	27棟	1	124戸					

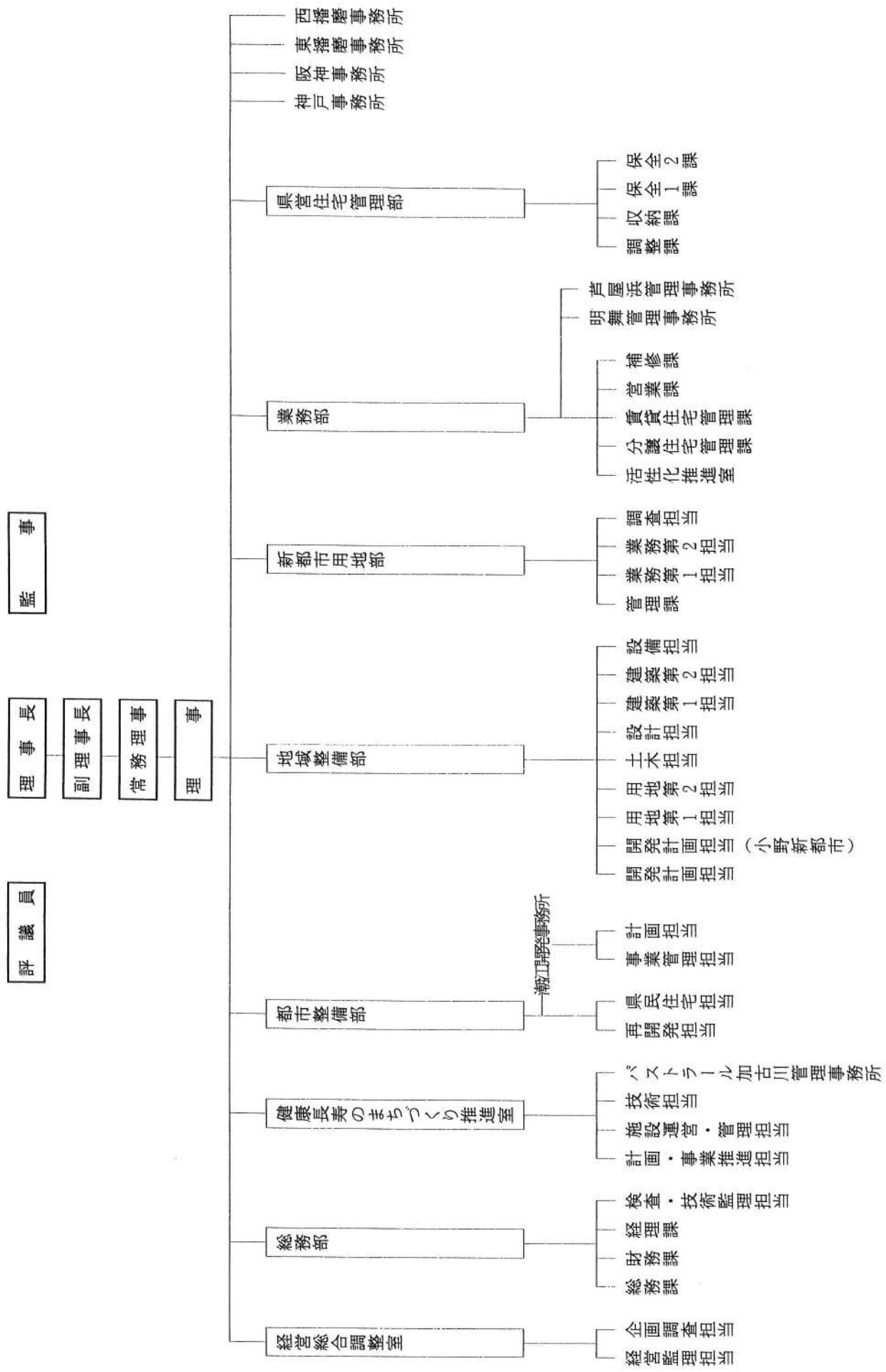
(注)・表中の団地数については、同一団地内で被害の程度が異なる住棟があるため合計数値と一致しない。
・表中%は、小数点第2位で四捨五入した。

■長期分譲住宅の団地別被災概要（その1）

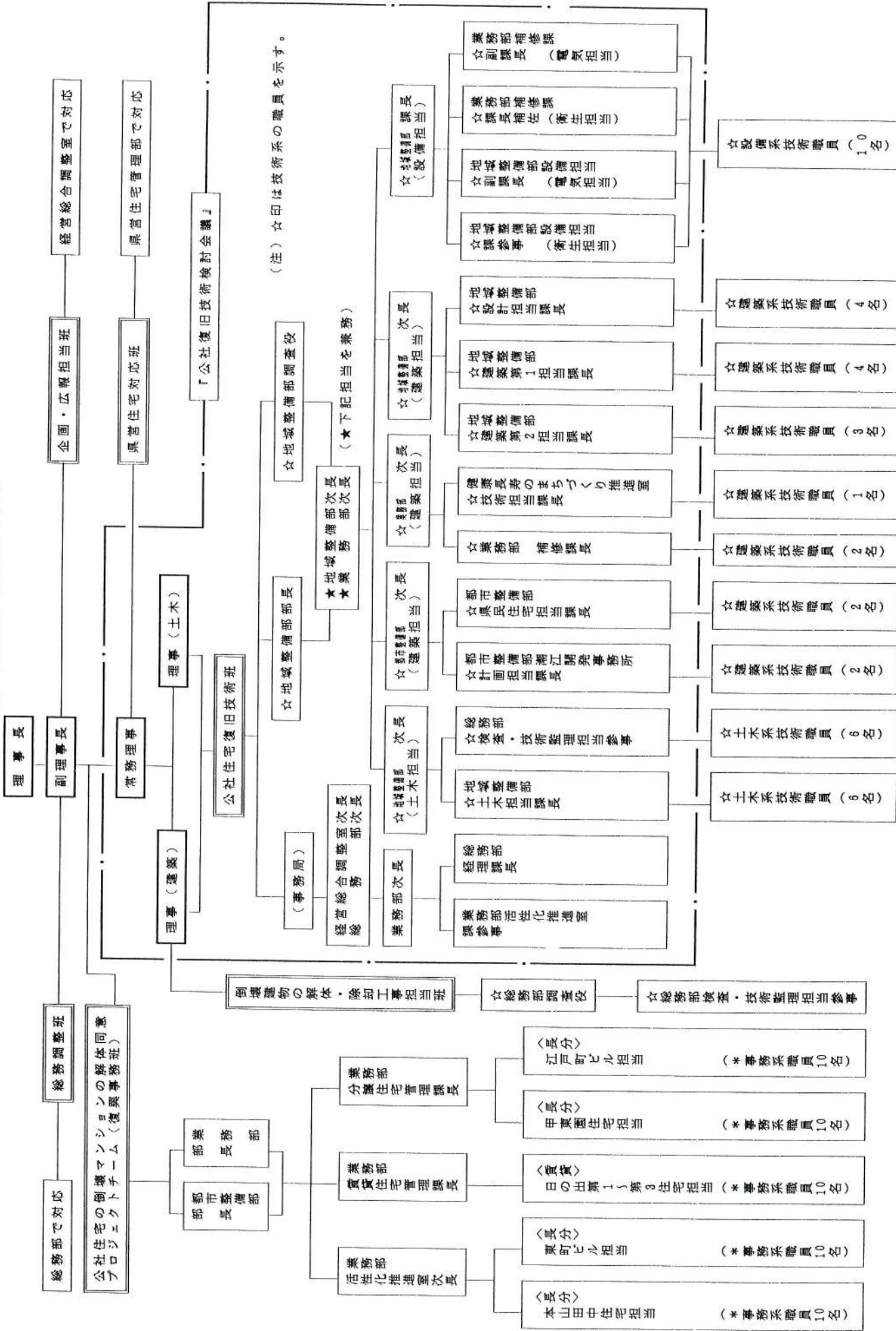
地区	団地名	主な被災内容	被害ランク		地区	団地名	主な被災内容	被害ランク		主な被災内容
			住棟	駅				住棟	駅	
(A) 阪神地区	杭瀬(1) (RC・5F・6棟・180戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管破損(一部)。	D	小	(A) 阪神地区	宝松苑 (RC・4.8F・1棟・32戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	中	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。
	杭瀬(2) (RC・5F・3棟・105戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	D	小		東仁川 (RC・5F・4棟・130戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 外装クラック(4箇所)、土間コンクリート割れ。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	小	構造躯体は、特に大きな被害なし。 外装クラック(4箇所)、土間コンクリート割れ。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。
	杭瀬(3) (RC・5F・4棟・175戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管破損(一部)。	D	小		甲子園南 (RC・4F・1棟・24戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	小	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。
	杭瀬(4) (RC・5F・1棟・55戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管破損。	D	小		上甲子園 (RC・5F・1棟・24戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	-	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。
	杭瀬(5) (RC・4F・4棟・96戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管破損(一部)。	D	小		甲東園 (RC・5F・1棟・42戸)	(倒壊により除却・解体対象)	AI	-	(倒壊により除却・解体対象)
(B) 神戸地区	杭瀬(6) (RC・5F・6棟・190戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管破損(一部)。	D	小	(A) 阪神地区 住宅計 18団地 57棟 1,831戸					
	杭瀬(7) (RC・5F・3棟・90戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	D	小	東宮の前(3) (RC・4F・2棟・32戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	中	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	
	杭瀬(8) (RC・4F・2棟・80戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	D	小	本山田中 (RC・4F・1棟・12戸)	(倒壊により除却・解体対象)	AI	-	(倒壊により除却・解体対象)	
	杭瀬(9) (RC・5F・1棟・40戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	D	小	東町ビル(事務所併存) (SRC・8F・1棟・50戸)	(倒壊により除却・解体対象)	AI	-	(倒壊により除却・解体対象)	
	杭瀬給水塔(RC・1棟)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	C	小	江戸町ビル(事務所併存) (SRC・8F・1棟・53戸)	(倒壊により除却・解体対象)	AI	-	(倒壊により除却・解体対象)	
	武庫之荘西(1)・(2) (RC・3.4F・4棟・72戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	小	舞子片山 (RC・4F・6棟・88戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	D	小	構造躯体は、特に大きな被害なし。 柱・バルコニー・壁・床・天井・外装多岐。 給水埋設管破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	
	西大島 (RC・3F・2棟・36戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。	D	小	(B) 神戸地区 住宅計 4団地 11棟 235戸					
	御園 (RC・5F・6棟・240戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管一部損傷。	C	小	備考					■被害ランクの凡例は、「一般賃貸住宅」の資料参照のこと。
	東園田 (RC・5F・7棟・220戸)	構造躯体は、特に大きな被害なし。 給水埋設管一部破損。給水ポンプ・バルコニー・外装多岐。	C	小	備考					

■長期分譲住宅の団地別被災概要一覽表(その2) 地別) 被災概要一覽表

地区	団地名	被害状況 住棟 戸	主な被災内容	地区	団地名	被害状況 住棟 戸	主な被災内容						
							被災	被害					
(B) 明舞	明舞(1)・(2) (RC: 5F・8棟・240戸)	D 小	建設: 基礎等は、特に大きな被害なし。RC造水漏れが漏水。 講: 特に大きな被害なし。	(B) 明舞	明舞(16) (PC: 5F・6棟・180戸)	C 小	建設: 外壁、雑壁一部がクラック、階段部分がクラック。特に大きな被害なし。 講: 特に大きな被害なし。						
	明舞(8)・(9) (RC: 5F・11棟・360戸)	C 小	建設: 基礎等は、特に大きな被害なし。7Fフロア小規模クラック。 講: 給排水管破損(多数)。		明舞北センタービル(1号棟) (RC: 10F・1棟・117戸)	B II 大	建設: 廊下側外壁(雑壁)損壊。玄関ドア開閉不良。エレベーター・階段扉扉閉鎖。外装塗装剥落。給排水管破損。 講: 高置水漏れ。ガス埋設管ガス漏れ。						
神舞	明舞(10)・(11) (RC: 4F・7棟・56戸)	C 小	建設: 基礎等は、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。	神舞	矢元台 (RC: 5F・1棟・22戸)	C 小	建設: 雑壁は、特に大きな被害なし。シムル-コーナー梁-破損。CB壁は、特に大きな被害なし。高置水漏れ破損。 講: 高置水漏れ破損。						
	明舞(12) [上記以外の棟] (RC: 5F・11棟・320戸)	C 小	建設: (31・32号棟)ピロティ-柱剪断亀裂。(その他の棟)クラックが縫い目貫通。クラックが縫い目貫通。 講: 給排水管破損(多数)。		明舞(3) (RC: 5F・3棟・100戸)	C 小	建設: 雑壁は、特に大きな被害なし。雑壁露筋。高置水漏れ破損。給排水管破損(残)。 講: 高置水漏れ破損。						
戸地	明舞(13) [50号棟] (PC: 5F・1棟・40戸)	B II 中	建設: (50号棟)PC階段プラットフォーム(平面変形)破損。階段室自開き45mクック多数。階段室自開き45mクック多数。 講: 給排水管破損(多数)。	戸地	明舞(6) [13号棟] (RC: 5F・1棟・50戸)	A III 中	建設: (13号棟)不同沈下。最大沈下量20cm。(15号棟)23%が充填。露筋。全柱の内約23%が損傷。 講: 給排水管破損(残)。						
	明舞(13) [53号棟] (PC: 5F・1棟・30戸)	A II 中	建設: 不同沈下。構造割れ。構造損傷。階段室自開き45mクック多数。階段室自開き45mクック多数。 講: 給排水管破損(多数)。		明舞(6) [15号棟] (RC: 5F・1棟・25戸)	B II 中	建設: 不同沈下。最大沈下量12cm。概ね全柱に被害あり。 講: 給排水管破損(残)。						
垂水	明舞(13) [54号棟] (PC: 5F・1棟・30戸)	A III 中	建設: (54号棟)階段室自開き45mクック多数。階段室自開き45mクック多数。 講: 給排水管破損(多数)。	垂水	明舞(6) [12・16・17西号棟] (RC: 5F・3棟・85戸)	B II 中	建設: 概ね全柱に被害あり。最大沈下量13cm。概ね全柱に被害あり。最大沈下量20cm。概ね全柱に被害あり。最大沈下量20cm。 講: 給排水管破損(残)。						
	明舞(13) [上記以外の棟] (PC: 5F・9棟・310戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。		明舞(6) [14・17号棟] (RC: 5F・2棟・45戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。						
水	明舞(15) [57号棟] (RC: 5F・1棟・30戸)	B I 小	建設: (57号棟)ピロティ-柱剪断亀裂。(58号棟)基礎は、特に大きな被害なし。基礎は、特に大きな被害なし。基礎は、特に大きな被害なし。 講: 給排水管破損(多数)。	水	朝霧 (RC: 5F・1棟・22戸)	B II 中	建設: 雑壁(クラック)の剥離。階段室自開き45mクック多数。高置水漏れ破損。給排水管破損。 講: 高置水漏れ破損。						
	明舞(15) [52号棟] (PC: 5F・1棟・40戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。		明舞第2センタービル (RC: 10F・1棟・64戸)	B II 小	建設: 雑壁は、特に大きな被害なし。雑壁は、特に大きな被害なし。雑壁は、特に大きな被害なし。 講: E Vモーター-補修。						
区	明舞(13)・(15) 給水塔 (RC: 1棟)	B I 小	建設: 4F階段柱脚部破壊(34 cm/L)4~6F梁に構造クラック。(巾3~6 cm/m) 講: 揚水管、下がり管損傷。	区	(C) 明舞 団地		住宅 被害ラランクの集計(住宅のみ)						
	明舞(14) [60号棟] (PC: 5F・1棟・30戸)	A III 中	建設: (60号棟)外壁、基礎部分が破損、目開き。階段室自開き45mクック多数。階段室自開き45mクック多数。 講: 給排水管破損(多数)。		A I	A II		A III	B I	B II	B III	C	D
(B) 明舞	明舞(14) [62号棟] (PC: 5F・1棟・40戸)	A III 中	建設: (62号棟)不同沈下。周辺地割れ。階段室自開き45mクック多数。階段室自開き45mクック多数。 講: 給排水管破損(多数)。	(B) 明舞	3	1	3	2	5	0	18	12	36
	明舞(14) [上記以外の棟] (PC: 5F・5棟・130戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。		2.6%	0.7%	2.6%	2.0%	7.2%	0%	54.9%	30.1%	100%
区	明舞(14) [上記以外の棟] (PC: 5F・5棟・130戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。	区	4	1	4	3	11	0	84	46	153
	明舞(14) [上記以外の棟] (PC: 5F・5棟・130戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。		3.3%	0.6%	3.1%	1.9%	12.2%	0%	50.3%	28.6%	100%
(B) 明舞	明舞(14) [上記以外の棟] (PC: 5F・5棟・130戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。	(B) 明舞	157	30	150	90	587	0	2,422	1,375	4,811
	明舞(14) [上記以外の棟] (PC: 5F・5棟・130戸)	C 小	建設: 同様に、特に大きな被害なし。RC壁のクラック、開き、剥離。 講: 給排水管破損(多数)。		8.3%	2.8%	8.3%	5.6%	13.4%	0%	50.0%	33.3%	100%



■ 公社の災害対策緊急執行体制 (※公社災害対策会議は、役員及び各部室長で構成)



■ 兵庫県内の主な余震状況

(平成7年1月17日～平成7年3月31日迄)

●地震観測地点

- 平成7年1月17日時点の観測地点 : 神戸、豊岡、姫路、洲本の4ヶ所
- 平成7年1月19日臨時観測点を追加 : 北淡町
- 平成7年1月20日臨時観測点を追加 : 西宮、垂水
- 平成7年2月17日臨時観測点を追加 : 猪名川
- 平成7年3月30日臨時観測点を追加 : 淡路一宮、淡路東浦、淡路町、明石、須磨、神戸長田
神戸西、神戸北、神戸灘、神戸東灘、芦屋、尼崎、
伊丹、宝塚、川西、美方、加西

● 阪神・淡路大震災からの主な余震状況

(神戸を中心として震度3以上をリストアップ)

- 平成7年1月17日(火) 神戸、(マグニチュード) M7.2 震度6
(同日 震度4が3回、震度3が7回の余震)
- 平成7年1月18日(水) 神戸、M4.5 震度3 (震度3の余震4回)
- 平成7年1月19日(木) 神戸、M4.1 震度3
- 平成7年1月20日(金) 神戸、M3.7 震度3
- 平成7年1月21日(土) 神戸、M4.3 震度3
- 平成7年1月23日(月) 神戸、M4.5 震度3
- 平成7年1月25日(水) 神戸、M4.7 震度4
- 平成7年1月28日(土) 神戸、M3.0 震度3
- 平成7年2月2日(木) 神戸、M4.2 震度3
- 平成7年2月18日(土) 神戸、M4.9 震度3

(※) 以降4月16日(日)まで震度3以上の余震は無い。

兵庫県内有感地震一覧表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫 県内 の 震 度											震央地名						
							兵 官 署		臨			観 測 点					震央地名							
							神 戸	豊 岡	淡 路	淡 路	淡 路	神 戸	神 戸	神 戸	神 戸	神 戸			神 戸	神 戸	猪 名 川			
1	1995. 1. 3	13:09	34°05.4'	135°11.5'	11	3.8	1																和歌山県北部沿岸	
2	1995. 1. 16	18:28	34°36.3'	135° 2.4'	15	3.5	1																	兵庫県西部沿岸
3	1995. 1. 17	05:46	34°36.4'	135° 2.6'	14	7.2	6	5	4	6														淡路島
4	1995. 1. 17	05:49	34°39.4'	135° 7.4'	10	4.7	4	2	2															兵庫県東部沿岸
5	1995. 1. 17	05:50	34°39.8'	135° 8.0'	7	5.2	3	1	2															兵庫県東部沿岸
6	1995. 1. 17	05:53	34°40.7'	135° 8.9'	8	4.9	4	2	1															兵庫県東部沿岸
7	1995. 1. 17	05:56					2		1															(調査中)
8	1995. 1. 17	06:05	34°41.4'	135° 9.9'	11	4.0	2	1																兵庫県東部沿岸
9	1995. 1. 17	06:14	34°31.1'	134°54.2'	8	3.9	1																	淡路島
10	1995. 1. 17	06:18	34°39.1'	135° 6.6'	9	3.8	1																	兵庫県東部沿岸
11	1995. 1. 17	06:28	34°31.4'	134°54.8'	11	4.8	2	1	1															淡路島
12	1995. 1. 17	06:33	34°41.4'	135°10.8'	11	4.0	2																	兵庫県東部沿岸
13	1995. 1. 17	06:40	34°41.6'	135°11.3'	9	3.9	2																	兵庫県東部沿岸
14	1995. 1. 17	06:42	34°45.5'	135°24.8'	11	4.6	2	1	2															兵庫県東部沿岸
15	1995. 1. 17	06:54	34°33.0'	134°56.3'	12	4.4	2	1																淡路島
16	1995. 1. 17	07:00	34°28.4'	134°51.6'	11	4.4	2	1	1	3														淡路島
17	1995. 1. 17	07:05	34°31.4'	134°55.4'	12	3.2				1														淡路島
18	1995. 1. 17	07:09	34°31.1'	134°55.0'	11	3.4				1														淡路島
19	1995. 1. 17	07:26	34°41.1'	135° 9.1'	10	3.6	2																	兵庫県東部沿岸
20	1995. 1. 17	07:31	34°43.0'	135°13.5'	11	3.5	2																	兵庫県東部沿岸
21	1995. 1. 17	07:38	34°46.9'	135°26.3'	11	5.0	3	3	1	1														兵庫県東部沿岸
22	1995. 1. 17	07:47	34°34.3'	134°59.4'	6	4.3	1																	大阪・兵庫県境 兵庫県西部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「北淡町」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東經 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫県内										震央地名							
							兵庫			時			観測					震度						
							気象官署	臨	時	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水	神戸須磨		神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮
23	1995. 1.17	07:57	34°32.0'	134°55.3'	12	4.1	1	1	1	2														淡路島
24	1995. 1.17	08:15	34°41.7'	135° 9.5'	13	4.0	2	1																兵庫県東部沿岸
25	1995. 1.17	08:21	34°33.0'	134°57.2'	14	4.1	2	1	2															大阪湾
26	1995. 1.17	08:26	34°39.9'	135° 9.0'	14	3.6	2																	兵庫県東部沿岸
27	1995. 1.17	08:30	34°34.7'	135° 0.4'	10	4.5	3	2	2															兵庫県西部沿岸
28	1995. 1.17	08:37	34°39.4'	135° 7.9'	10	3.7	1																	兵庫県東部沿岸
29	1995. 1.17	08:48	34°36.0'	135° 2.9'	14	4.2	2	2	1	1														兵庫県西部沿岸
30	1995. 1.17	08:58	34°35.2'	135° 0.4'	19	4.7	4	2	2	2														兵庫県西部沿岸
31	1995. 1.17	09:01	34°31.4'	134°53.8'	8	4.2	2																	淡路島
32	1995. 1.17	09:15	34°43.8'	135°10.6'	8	2.8	1																	兵庫県東部沿岸
33	1995. 1.17	09:19	34°42.3'	135°12.2'	11	3.7	3																	兵庫県東部沿岸
34	1995. 1.17	09:51	34°37.8'	135° 6.5'	8	3.2	1																	兵庫県東部沿岸
35	1995. 1.17	09:58	34°30.6'	134°54.0'	13	4.3	2	1	1	2														淡路島
36	1995. 1.17	10:03					1																	(調査中)
37	1995. 1.17	10:27	34°35.2'	134°58.6'	9	3.6	1																	兵庫県西部沿岸
38	1995. 1.17	10:50	34°39.4'	135° 8.2'	12	3.0	1																	兵庫県東部沿岸
39	1995. 1.17	11:20	34°39.1'	135° 8.0'	13	3.1	1																	兵庫県東部沿岸
40	1995. 1.17	11:24	34°34.0'	134°57.4'	6	3.8	1																	兵庫県西部沿岸
41	1995. 1.17	11:31	34°42.2'	135°12.8'	12	3.2	2																	兵庫県東部沿岸
42	1995. 1.17	11:34	34°34.2'	134°59.9'	9	4.3	1	1	1															兵庫県西部沿岸
43	1995. 1.17	12:25	34°38.6'	135° 7.4'	14	3.7	3																	兵庫県東部沿岸
44	1995. 1.17	12:32	34°42.5'	135°11.3'	18	4.2	2																	兵庫県東部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫県内の震度										震央地名									
							気象官署		臨			時			観			測		点						
							神戸	豊岡	姫路	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水		神戸須磨	神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮	尼崎
45	1995. 1.17	12:34					1																			(調査中)
46	1995. 1.17	12:51	34°31.3'	134°53.4'	9	3.9		1																		淡路島
47	1995. 1.17	13:00	34°38.4'	135° 6.6'	12	3.4	1																			兵庫県東部沿岸
48	1995. 1.17	13:05	34°41.3'	135°10.3'	15	4.7	3	2	1	2																兵庫県東部沿岸
49	1995. 1.17	13:50	34°38.1'	135° 7.0'	12	3.6	2																			兵庫県東部沿岸
50	1995. 1.17	14:04	34°31.7'	134°55.8'	15	3.9	2																			淡路島
51	1995. 1.17	14:30	34°33.5'	134°58.1'	12	3.8	1																			兵庫県西部沿岸
52	1995. 1.17	14:31	34°42.3'	135°10.1'	12	2.9	2																			兵庫県東部沿岸
53	1995. 1.17	16:04	34°42.1'	135°11.5'	14	3.5	2																			兵庫県東部沿岸
54	1995. 1.17	16:24	34°45.8'	135°16.9'	13	3.5	1																			兵庫県東部沿岸
55	1995. 1.17	17:18	34°41.9'	135°11.4'	14	3.6	2																			兵庫県東部
56	1995. 1.17	18:01	34°41.4'	135°10.6'	15	3.8	1																			兵庫県東部沿岸
57	1995. 1.17	18:24	34°41.6'	135°12.4'	16	3.5	2																			兵庫県東部沿岸
58	1995. 1.17	19:27	34°33.4'	134°57.6'	9	3.6	1																			兵庫県東部沿岸
59	1995. 1.17	19:53	34°43.1'	135°13.4'	9	3.5	1																			兵庫県西部沿岸
60	1995. 1.17	21:08	34°32.7'	134°53.1'	10	3.0	1																			兵庫県東部沿岸
61	1995. 1.17	22:18	34°28.5'	134°51.8'	12	4.5	2	2	2	2																淡路島
62	1995. 1.17	22:58	34°41.9'	135°11.3'	15	3.4	2																			淡路島
63	1995. 1.17	23:03	34°42.5'	135°12.7'	12	3.7	3																			淡路島
64	1995. 1.17	23:38	34°38.7'	135° 7.0'	16	3.5	1																			兵庫県東部沿岸
65	1995. 1.18	00:06	34°29.9'	134°54.2'	6	4.1	1																			兵庫県東部沿岸
66	1995. 1.18	00:10	34°43.1'	135°12.3'	6	3.5	2																			淡路島
																										兵庫県東部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

※ 「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。
リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覧表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (Km)	MAG	兵庫 庫 内 の 震 度										震央地名									
							気象官署					臨 時 観 測 点														
							神戸	豊姫	岡路	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水		神戸須磨	神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮	尼崎
67	1995. 1.18	00:51	34°40.6'	135°10.3'	18	4.5	3	1	1	2																兵庫県東部沿岸
68	1995. 1.18	02:35	34°29.7'	134°53.3'	10	4.4	1			2																淡路島
69	1995. 1.18	02:52	34°45.3'	135°17.1'	14	3.6	1																			兵庫県東部
70	1995. 1.18	04:07	34°42.4'	135°12.6'	13	3.0	1																			兵庫県東部沿岸
71	1995. 1.18	05:06	34°41.9'	135°11.0'	13	3.2	1																			兵庫県東部沿岸
72	1995. 1.18	05:25	34°41.8'	135°10.9'	15	4.5	3	1		1																兵庫県東部沿岸
73	1995. 1.18	05:37	34°41.1'	135° 8.2'	11	2.5	1																			兵庫県東部沿岸
74	1995. 1.18	06:32	34°41.5'	135°11.2'	15	3.7	1																			兵庫県東部沿岸
75	1995. 1.18	06:50	34°41.0'	135°10.2'	14	4.5	3	2	1	1																兵庫県東部沿岸
76	1995. 1.18	08:04	34°41.1'	135°10.8'	14	3.6	1																			兵庫県東部沿岸
77	1995. 1.18	08:18	34°34.5'	134°59.9'	12	3.2	1																			兵庫県東部沿岸
78	1995. 1.18	09:16	34°33.2'	134°57.7'	12	3.7	1																			兵庫県東部沿岸
79	1995. 1.18	13:34	34°41.3'	135°10.5'	15	4.0																				兵庫県東部沿岸
80	1995. 1.18	17:36	34°28.8'	134°51.8'	8	4.3																				淡路島
81	1995. 1.18	22:03	34°27.8'	134°50.1'	10	4.2																				播磨灘
82	1995. 1.19	01:00	34°47.8'	135°19.7'	14	4.0	2	1																		兵庫県東部
83	1995. 1.19	01:52	34°38.7'	135° 7.5'	10	3.3	2																			兵庫県東部沿岸
84	1995. 1.19	02:22	34°41.7'	135° 2.1'	14	3.4	1																			兵庫県東部沿岸
85	1995. 1.19	05:10	34°40.7'	135° 9.7'	8	3.2	2																			兵庫県東部沿岸
86	1995. 1.19	05:12	34°39.8'	135° 9.6'	11	3.7	3																			兵庫県東部沿岸
87	1995. 1.19	07:10	34°33.5'	134°58.6'	11	3.7	1																			兵庫県東部沿岸
88	1995. 1.19	07:11	34°33.8'	134°57.6'	8	3.8	1																			兵庫県東部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覧表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫 県内 の 震 度										震央地名								
							気象官署			臨			時					観			測			点	
							神	豊	姫	洲	淡	淡	淡	明	神	神		神	神	神	神	神	神		神
戸	岡	路	本	路	一	北	東	町	石	垂	須	長	西	北	東	屋	西	宮	丹	塚	西	川	名	川	
89	1995. 1.19	10:36	34°43.3'	135°16.7'	10	4.1	3																		兵庫県東部沿岸
90	1995. 1.19	13:58	34°40.3'	135° 9.2'	9	2.7	1																		兵庫県東部沿岸
91	1995. 1.19	14:50	34°42.3'	135°12.4'	13	3.0	1																		兵庫県東部沿岸
92	1995. 1.19	15:19	34°30.8'	134°55.1'	14	3.8	2			1															淡路島
93	1995. 1.19	15:32	34°31.6'	134°55.2'	9	3.2				2															淡路島
94	1995. 1.19	15:38	34°31.9'	134°51.0'	16	2.7				1															淡路島
95	1995. 1.19	16:41	34°33.3'	134°58.4'	7	2.6				1															兵庫県西部沿岸
96	1995. 1.19	16:55	34°33.3'	134°57.1'	10	3.1				1															兵庫県西部沿岸
97	1995. 1.19	17:15	34°32.5'	134°58.7'	13	2.8				1															大阪湾
98	1995. 1.19	17:52	34°31.8'	134°55.1'	8	2.8				1															淡路島
99	1995. 1.19	18:59	34°32.2'	134°54.1'	15	4.2	2	1	1	3															淡路島
100	1995. 1.19	19:33	34°32.5'	134°53.0'	8	2.4																			淡路島
101	1995. 1.19	20:46	34°32.0'	134°52.6'	7	3.7				3															淡路島
102	1995. 1.19	21:54	34°34.9'	135° 0.7'	8	3.4	1																		淡路島
103	1995. 1.19	22:54	34°32.1'	134°56.3'	11	2.8				2															兵庫県西部沿岸
104	1995. 1.20	04:44	34°33.1'	134°58.9'	6	2.4				1															淡路島
105	1995. 1.20	08:04	34°29.1'	134°57.9'	6	2.9				1															兵庫県西部沿岸
106	1995. 1.20	08:19	34°29.0'	134°57.7'	7	3.4				2															大阪湾
107	1995. 1.20	08:45	34°39.2'	135°11.3'	14	3.3	2																		大阪湾
108	1995. 1.20	11:49	34°27.3'	134°50.0'	8	4.4	2	2	2																兵庫県東部沿岸
109	1995. 1.20	12:02	34°32.7'	134°53.2'	9	3.3				2															播磨灘
110	1995. 1.20	13:08	34°41.6'	135°10.3'	13	3.5	1																		淡路島
																									兵庫県東部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に記載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (Km)	MAG	兵 庫 県 内 の 震 度			震 央 地 名														
						観 測 点																	
						兵 官 署	臨 時	測 点															
111	1995. 1.20 15:38	34°41.9'	135°12.3'	14	3.7	戸 3	淡路一宮	神戸垂水	1	神戸須磨	神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮	伊丹	宝塚	猪名川	兵庫県東部沿岸		
112	1995. 1.20 15:55	34°29.4'	134°52.9'	11	3.7		淡路北淡	淡路町														淡路島	
113	1995. 1.20 19:07	34°41.7'	135° 8.4'	12	2.8	1																	兵庫県東部沿岸
114	1995. 1.20 20:37	34°36.2'	135° 3.2'	13	2.7	1			1														兵庫県東部沿岸
115	1995. 1.20 23:26	34°42.5'	135°12.3'	14	3.0	1																	兵庫県東部沿岸
116	1995. 1.21 02:16	34°30.8'	134°53.2'	10	3.1																		淡路島
117	1995. 1.21 02:21	34°33.3'	134°57.4'	7	2.7																		兵庫県西部沿岸
118	1995. 1.21 04:24	34°32.8'	135° 0.0'	14	3.2																		大阪湾
119	1995. 1.21 06:32	34°35.1'	135° 2.9'	12	3.6	1																	兵庫県西部沿岸
120	1995. 1.21 07:27	34°32.2'	134°53.2'	8	2.9																		淡路島
121	1995. 1.21 07:46	34°33.7'	135° 0.0'	14	3.1																		兵庫県西部沿岸
122	1995. 1.21 15:44	34°33.1'	134°53.6'	4	2.7																		兵庫県西部沿岸
123	1995. 1.21 16:57	34°42.0'	135°11.5'	14	3.4	1																	播磨灘
124	1995. 1.21 17:33	34°32.2'	134°53.6'	8	2.8																		兵庫県東部沿岸
125	1995. 1.21 18:13	34°33.6'	134°57.9'	7	2.8																		淡路島
126	1995. 1.21 20:01	34°41.0'	135° 9.2'	14	3.0	1																	兵庫県西部沿岸
127	1995. 1.21 20:12	34°37.4'	135° 5.2'	14	3.6	1																	兵庫県東部沿岸
128	1995. 1.21 21:12	34°33.9'	134°59.7'	15	4.3	3	1																兵庫県東部沿岸
129	1995. 1.21 23:41	34°33.5'	134°57.8'	11	3.2																		兵庫県西部沿岸
130	1995. 1.21 23:53	34°31.1'	134°54.3'	11	3.4																		兵庫県西部沿岸
131	1995. 1.22 09:24	34°33.0'	134°55.4'	5	2.6																		淡路島
132	1995. 1.22 10:25	34°31.7'	134°52.9'	7	3.5																		淡路島

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東經 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫 県内 の 震 度										震央地名								
							気象官署			臨			時			観			測			点			
							神戸	豊岡	姫路	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水		神戸須磨	神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮
133	1995. 1.22	12:23	34°30.0'	134°53.1'	12	3.7	1		1	2															淡路島
134	1995. 1.22	15:19	34°43.0'	135°12.1'	13	3.2	1																		兵庫県東部沿岸
135	1995. 1.22	15:59	34°46.2'	135°16.5'	13	2.3			2																兵庫県東部
136	1995. 1.22	17:01	34°33.9'	134°58.9'	8	3.2			2																兵庫県西部沿岸
137	1995. 1.23	00:33	34°33.3'	134°57.1'	9	4.1	2		4										1						兵庫県西部沿岸
138	1995. 1.23	02:14	34°33.9'	135° 0.4'	15	3.4	1		2																兵庫県西部沿岸
139	1995. 1.23	04:44	34°32.3'	134°55.5'	6	2.7			1																淡路島
140	1995. 1.23	06:02	34°31.8'	134°54.4'	15	4.5	3	1	3	3									1						淡路島
141	1995. 1.23	09:16	34°33.2'	134°53.4'	5	2.7			1																播磨灘
142	1995. 1.23	09:24	34°32.7'	134°55.6'	7	2.7			1																淡路島
143	1995. 1.23	15:21	34°34.0'	134°58.7'	11	3.0			1																兵庫県西部沿岸
144	1995. 1.23	16:32	34°32.8'	134°53.0'	9	2.5			1																淡路島
145	1995. 1.23	17:03	34°32.6'	134°53.3'	9	2.4			1																淡路島
146	1995. 1.23	21:44	34°47.6'	135°19.1'	16	4.3	3	1	2	2									3						兵庫県東部
147	1995. 1.24	02:53	34°34.5'	135° 0.0'	10	2.8			1																兵庫県西部沿岸
148	1995. 1.24	03:49	34°36.1'	135° 3.0'	14	3.7	2		2										3						兵庫県東部沿岸
149	1995. 1.24	06:47	34°36.4'	135° 3.9'	10	2.7													1						兵庫県東部沿岸
150	1995. 1.24	12:04	34°32.2'	134°53.7'	8	2.4			1																淡路島
151	1995. 1.25	16:58	34°26.0'	134°39.8'	11	4.2			2										1						播磨灘
152	1995. 1.25	18:48	34°42.2'	135° 9.8'	11	3.0	2																		兵庫県東部沿岸
153	1995. 1.25	21:18	34°33.9'	134°58.2'	9	2.9			1																兵庫県西部沿岸
154	1995. 1.25	22:27	34°33.9'	134°58.3'	9	2.7			1																兵庫県西部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覧表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (Km)	MAG	兵庫県の観測点										震央地名									
							気象官署			臨			時					測			度					
							神戸	豊岡	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水	神戸須磨		神戸長田	神戸西	神戸北		神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮	尼崎
155	1995. 1.26	23:06	34°33.3'	134°57.5'	10	3.7	1					3			1											兵庫県西部沿岸
156	1995. 1.25	23:15	34°47.4'	135°18.8'	17	4.7	4	2				2			2											兵庫県東部
157	1995. 1.26	01:01	34°46.0'	135°16.0'	13	3.5	1																			兵庫県東部
158	1995. 1.26	01:08	34°32.5'	134°55.6'	8	2.8						1			1											淡路島
159	1995. 1.26	02:58	34°34.3'	134°56.7'	16	3.1									1											播磨灘
160	1995. 1.26	06:31	34°33.5'	134°58.1'	7	2.7						1			1											兵庫県西部沿岸
161	1995. 1.26	08:14	34°33.7'	134°58.4'	7	2.9						1			1											兵庫県西部沿岸
162	1995. 1.26	08:34	34°34.5'	135° 0.7'	11	3.1						1			1											兵庫県西部沿岸
163	1995. 1.26	08:41	34°32.8'	134°52.7'	7	2.9						1			1											淡路島
164	1995. 1.26	08:52	34°29.8'	134°59.5'	7	3.2						1			1											大阪湾
165	1995. 1.26	10:08	34°33.1'	134°54.8'	5	2.9						2			2											播磨灘
166	1995. 1.26	14:29	34°30.7'	134°54.2'	8	3.0						1			1											淡路島
167	1995. 1.26	20:09	34°32.8'	134°56.8'	6	2.7						2			2											淡路島
168	1995. 1.26	23:08	34°47.4'	135°18.6'	15	3.5	1																			兵庫県東部
169	1995. 1.26	23:51	34°33.5'	134°57.6'	15	3.3	1																			兵庫県西部沿岸
170	1995. 1.27	04:50	34°52.8'	135°25.6'	13	3.4																				大阪・兵庫県境
171	1995. 1.27	08:16	34°36.9'	135° 3.0'	14	3.5	1					1			1											兵庫県東部沿岸
172	1995. 1.27	12:44	34°33.5'	134°57.1'	16	3.3						1			1											兵庫県西部沿岸
173	1995. 1.27	17:20	34°34.6'	134°59.3'	15	3.1									2											兵庫県西部沿岸
174	1995. 1.27	17:41	34°31.3'	134°54.1'	7	3.4						2			2											淡路島
175	1995. 1.27	20:01	34°32.8'	134°57.0'	12	3.1						1			1											淡路島
176	1995. 1.27	23:00	34°32.9'	134°55.4'	7	2.5						1			1											淡路島

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「北淡町」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東經 (度分)	深さ (km)	MAG	兵庫 県内 の 震 度										震央地名										
							気象官署			臨 時			観 測 点														
							神戸	豊岡	姫路	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	明石	神戸垂水		神戸須磨	神戸長田	神戸西	神戸北	神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮	伊丹	宝塚
177	1995. 1.28	01:46	34°34.3'	135° 0.7'	10	2.5																				兵庫県西部沿岸	
178	1995. 1.28	07:52	34°39.8'	135° 8.4'	13	3.2	2																				兵庫県東部沿岸
179	1995. 1.28	08:06	34°41.0'	135°10.7'	5	3.0	3																				兵庫県東部沿岸
180	1995. 1.28	19:00	34°36.4'	135° 2.1'	17	3.2	1							1													兵庫県西部沿岸
181	1995. 1.28	19:55	34°36.7'	135° 1.9'	16	3.4	2							1													兵庫県西部沿岸
182	1995. 1.29	04:52	34°23.2'	134°50.5'	10	3.4	2																				淡路島
183	1995. 1.29	09:41	34°39.4'	135° 8.6'	14	3.3	2																				兵庫県東部沿岸
184	1995. 1.29	16:02	34°41.1'	135°10.8'	13	3.6	1																				兵庫県東部沿岸
185	1995. 1.29	23:04	34°42.9'	135°13.8'	10	2.3								1													兵庫県東部沿岸
186	1995. 1.30	14:43	34°32.6'	134°53.4'	7	3.5								2													淡路島
187	1995. 1.31	01:43	34°32.7'	134°53.9'	11	3.6								3													淡路島
188	1995. 1.31	08:24	34°44.4'	135°17.3'	11	3.2																					兵庫県東部沿岸
189	1995. 1.31	11:36	34°32.6'	134°54.0'	7	2.9								2													淡路島
190	1995. 1.31	19:34	34°40.1'	135° 8.7'	12	2.8	1																				兵庫県東部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東經 (度分)	深さ (Km)	MAG	兵庫 庫 内 の 震 度											震央地名								
							気象官署		臨			時			観				測			点				
							神戸	豊岡	姫路	洲本	淡路一宮	淡路北淡	淡路東浦	淡路町	石	神戸垂水	神戸須磨		神戸長田	神戸西	神戸北		神戸灘	神戸東灘	芦屋	西宮
191	1995. 2. 1	12:45	34°39.4'	135° 6.6'	12	2.8	1				1															兵庫県東部沿岸
192	1995. 2. 1	21:53	34°32.8'	134°55.2'	8	2.8				1																淡路島
193	1995. 2. 2	12:57	34°41.9'	135° 8.6'	12	2.9	1																			兵庫県東部沿岸
194	1995. 2. 2	16:04	34°34.9'	135° 2.4'	12	4.1	2	1		3																兵庫県西部沿岸
195	1995. 2. 2	16:19	34°41.7'	135° 9.0'	18	4.2	3	1		2																兵庫県東部沿岸
196	1995. 2. 3	01:52	34°47.5'	135°19.6'	13	3.3																				兵庫県東部
197	1995. 2. 3	04:36	34°41.8'	135°11.2'	15	3.7	2			1																兵庫県東部沿岸
198	1995. 2. 3	14:18	34°33.1'	134°57.5'	9	3.1				1																兵庫県西部沿岸
199	1995. 2. 3	20:36	34°43.8'	135°16.0'	12	3.4	1																			兵庫県東部沿岸
200	1995. 2. 3	23:35	34°35.6'	135° 2.5'	12	3.2				1																兵庫県西部沿岸
201	1995. 2. 4	01:32	34°36.7'	135° 1.6'	16	2.8																				兵庫県西部沿岸
202	1995. 2. 4	16:09	34°31.4'	134°51.6'	8	3.7																				淡路島
203	1995. 2. 4	19:38	34°31.6'	134°53.3'	14	3.6				1																淡路島
204	1995. 2. 5	10:32	34°31.6'	134°53.6'	15	3.6				2																淡路島
205	1995. 2. 6	03:45	34°34.5'	134°59.5'	11	3.1				1																兵庫県西部沿岸
206	1995. 2. 6	13:00	34°47.6'	135°19.5'	12	3.5	1																			兵庫県東部
207	1995. 2. 6	18:32	34°30.2'	134°52.4'	15	3.2				1																淡路島
208	1995. 2. 7	08:14	34°27.0'	134°49.2'	7	3.4				1																播磨灘
209	1995. 2. 8	00:15	34°31.6'	134°54.1'	12	3.1				1																淡路島
210	1995. 2. 8	15:40	34°37.6'	135° 5.8'	15	3.4	1			1																兵庫県東部沿岸
211	1995. 2.10	03:18	34°46.3'	135°21.6'	6	3.0																				大阪・兵庫県境
212	1995. 2.10	15:19	34°33.8'	135° 2.0'	10	3.2				1																兵庫県西部沿岸

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日	時分	北緯 (度分)	東經 (度分)	深さ (Km)	MAG	兵庫 県内 の 震 度										震央地名											
							気象官署			臨			時			観			点									
							神	戸	洲	淡	路	町	明	神	戸	垂		水	神	戸	須	磨	神	戸	西	宮	西	伊
213	1995. 2.12	18:04	34°31.6'	134°54.0'	15	3.3																					淡路島	
214	1995. 2.14	07:12	34° 5.4'	135° 7.5'	10	3.9	1																				和歌山県北部沿岸	
215	1995. 2.15	14:44	34°30.9'	134°54.4'	9	3.1	1																				淡路島	
216	1995. 2.15	22:45	34°32.8'	135° 1.3'	8	2.9	1																				大阪湾	
217	1995. 2.16	22:25	34°39.5'	135° 8.5'	12	3.1	1																				兵庫県東部沿岸	
218	1995. 2.17	03:09	34°26.5'	134°48.5'	8	3.5	2																				淡路島	
219	1995. 2.17	09:17	34°33.0'	134°54.3'	8	2.2																					淡路島	
220	1995. 2.18	05:49	34°32.5'	134°52.8'	6	3.3																					淡路島	
221	1995. 2.18	21:37	34°26.7'	134°48.4'	13	4.9	3	2	2	4																	淡路島	
222	1995. 2.19	05:51	34°26.4'	134°49.2'	15	3.2	1																				淡路島	
223	1995. 2.19	14:01	35°05.1'	135°40.5'	15	3.9																					淡路島	
224	1995. 2.19	20:27	34°32.5'	134°53.1'	11	3.6																					京都府中部	
225	1995. 2.20	14:41	34°35.4'	135° 0.7'	10	2.7																					淡路島	
226	1995. 2.21	06:36	34°36.7'	135° 1.8'	16	3.1	1																				兵庫県西部沿岸	
227	1995. 2.22	02:15	34°32.3'	134°54.6'	6	2.3																					兵庫県西部沿岸	
228	1995. 2.22	14:25																									淡路島	
229	1995. 2.24	08:03	34°42.9'	135°12.5'	15	3.3	1																				(調査中)	
230	1995. 2.25	12:59	34°32.6'	134°59.9'	15	3.7	2																				兵庫県東部沿岸	
231	1995. 2.27	05:31	34°29.7'	134°55.1'	6	2.8	1																				大阪湾	
																												淡路島

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。
 ※ 臨時観測点の運用開始日時
 「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。
 ※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。

兵庫県内有感地震一覽表

神戸海洋気象台

番号	年月日時分	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	MAG	兵 庫 県 内 の 震 度				震 央 地 名												
						気象官署	臨	時	観		測	点										
						神 戸	淡 路 町	神 戸 垂 水	神 戸 須 磨	神 戸 長 田	神 戸 西	神 戸 北	神 戸 灘	神 戸 東 灘	芦 屋	西 宮	伊 丹	宝 塚	西 川	猪 名 川		
232	1995. 3. 1	34°36.3'	135° 3.7'	12	2.8			1														
233	1995. 3. 2	34°31.7'	134°58.4'	12	3.7	1			2													
234	1995. 3. 3	34°33.7'	134°58.0'	8	2.7				1													
235	1995. 3. 5	34°36.3'	135° 3.5'	13	2.9				1													
236	1995. 3. 5	34°32.7'	134°54.0'	4	2.3																	
237	1995. 3. 5	34°43.7'	135°14.8'	15	3.2	1																
238	1995. 3. 5	34°45.9'	135°17.3'	12	3.1												1					
239	1995. 3. 5	34°32.6'	134°56.2'	10	2.7																	
240	1995. 3. 9	34°38.8'	135° 6.9'	13	3.1	1			1													
241	1995. 3. 10	34°37.9'	135° 4.8'	12	2.7																	
242	1995. 3. 11	34°53.0'	135°23.3'	10	2.5																1	
243	1995. 3. 12	34°54.5'	135°32.4'	13	3.5																	1
244	1995. 3. 12	34°52.9'	135°21.2'	8	3.0																2	
245	1995. 3. 12	34°52.6'	135°20.8'	12	3.2																1	
246	1995. 3. 13	34°31.4'	134°54.2'	8	2.6																	1
247	1995. 3. 15	34°32.6'	134°52.2'	6	2.8																	
248	1995. 3. 17	35°18.2'	137°30.2'	10	5.2	2	1														1	
249	1995. 3. 23	35°04.4'	135°47.5'	15	4.0																	1
250	1995. 3. 28	34°52.7'	135°21.4'	10	3.3																1	
251	1995. 3. 30	34°45.2'	135°17.7'	12	3.6	1				1											2	1
252	1995. 3. 31	34°45.1'	135°17.9'	13	3.1																1	1

※ 「神戸」・「豊岡」・「姫路」・「洲本」以外は臨時観測点である。

※ 臨時観測点の運用開始日時

「淡路北淡」は1月19日12時より、「神戸垂水」は1月20日12時より、「西宮」は1月20日19時より、

「猪名川」は2月17日18時より、その他の臨時観測点は、3月30日09時より運用開始。

※ リストの内容は、後日修正されることがある。確定値は「気象庁・地震月報」に掲載される。